

漁 業 セ ン サ ス

調 査 項 目 の 変 遷

1988年（第8次）～2003年（第11次）

1 漁業経営体調査（漁業経営体調査票）

調査項目名	1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
〔I〕世帯員について				
1 満15歳以上の世帯員の就業状況				
(1) 名前	○	○	○	○
(2) 11月1日現在の満年齢	○	○	○	○
(3) 男女別	○	○	○	○
(4) 世帯の経済的中心者	○	○	○	○
(5) 本年3月に学校を卒業した人	○	○	○	○
(6) 過去1年間仕事に従事しなかった人	○	○	○	○
(7) 過去1年間に従事した仕事について				
ア 自営漁業	○	○	○	○
イ 自営農業	○	○	○	○
ウ その他の自営業				
(ア) 水産加工業	○	○	○	○
(イ) 遊漁案内業	○	○	○	○
(ウ) 旅館・民宿業	○	○	○	○
(エ) その他	○	○	○	○
エ 共同経営に出資従事	○	○	○	○
オ 漁業雇われ	○	○	○	○
カ 漁業以外の仕事に雇われ				
(ア) 漁業関連施設に雇われ				
a 常雇	○	○	○	○
b 臨時雇・日雇	○	○	○	○
(イ) その他				
a 常雇	○	○	○	○
b 臨時雇・日雇	○	○	○	○
(8) 過去1年間に従事した仕事のうち主な仕事	○	○	○	○
(9) 自営漁業とそれ以外の仕事をした人について				
ア 自営漁業が主	○	○	○	○
イ その他が主	○	○	○	○
(10) 過去1年間に漁業に従事した人について				
ア 自営漁業				
(ア) 海上作業に従事した人について				
a 海上作業に従事した日数	○	○	○	○
b 従事日数の最も長かった漁業種類	○	○	○	○
(a) そのときの船が10トン以上の場合	○	○	○	○
(イ) 新たに自営漁業に従事した人	○			
(ウ) 陸上作業に従事した人				○
(エ) 陸上作業だけに従事した人	○	○	○	
(オ) 自営漁業の経営主			○	○
イ 漁業雇われ又は共同経営に出資従事				
(ア) 海上作業に従事した人について				
a 海上作業に従事した日数	○	○	○	○
b 従事日数の最も長かった漁業種類	○	○	○	○
(a) そのときの船が10トン以上の場合	○	○	○	○
(イ) 新たに漁業雇われ又は共同経営に従事した人	○			
(ウ) 陸上作業に従事した人				○
(エ) 陸上作業だけに従事した人	○	○	○	
ウ 自営漁業の後継者	○	○	○	○

1 漁業経営体調査（漁業経営体調査票）

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(11) 自営漁業の経営主の配偶者				○	○
(12) 自営漁業の後継者の配偶者				○	○
(13) 前々年の漁業の従事状況について					
ア 自営漁業に従事していた			○	○	
イ 雇われて又は共同経営に出資従事していた			○	○	
ウ 従事していなかった			○	○	
(14) 新しく漁業に従事した人		○			
(15) 減船により離職した人について					
ア 58年10月31日以前に減船離職		○			
イ 58年11月1日以降に減船離職		○			
2 満14歳以下の世帯員数（男女別）		○	○	○	○
3 総世帯員数		○	○	○	
4 家としての兼業種類					
(1) 家としての兼業種類（上記1の(7)のうち、該当するものすべて）		○	○	○	
(2) 家としての主な兼業種類（上記1の(7)のうち、年間収入の多いもの）		○	○	○	○
(3) 家として自営漁業とそれ以外の兼業とどちらが主か					
ア 自営漁業が主		○	○	○	○
イ 自営漁業が従		○	○	○	○
(4) 共同経営に参加した世帯について					
ア 自営と共同経営のみ		○	○	○	○
イ 自営と共同経営が主		○	○	○	○
ウ 自営と共同経営が従		○	○	○	○
5 農業について					
(1) 経営耕地面積		○			
(2) 過去1年間の農産物の販売金額					
ア 10万円未満		○			
イ 10万円以上		○			
〔Ⅱ〕漁船について					
1 漁船を使用した操業の有無		○	○	○	
2 使用した漁船の種類					
(1) 無動力船		○	○	○	○
(2) 船外機付船		○	○	○	○
(3) 動力船		○	○	○	○
3 過去1年間に使用した無動力船、船外機付船のうち、11月1日現在保有している漁船隻数					
(1) 無動力船		○	○	○	○
(2) 船外機付船		○	○	○	○
4 動力船について					
(1) 過去1年間に使用した動力船について					
ア 漁船名		○	○	○	○

1 漁業経営体調査（漁業経営体調査票）

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
イ	トン数	○	○	○	○
ウ	新トン数の適用を受けた船	○	○	○	○
エ	11月1日現在保有の有無				
	(ア) 保有している	○	○	○	○
	(イ) 保有していない	○	○	○	○
(2)	11月1日現在経営体が保有しているすべての動力船について				
ア	主機関の馬力数	○	○	○	○
イ	補機関の合計馬力数	○	○	○	
ウ	新馬力数の適用を受けた船				○
エ	竣工した年	○	○	○	○
オ	船質				
	(ア) 鋼船	○	○	○	
	(イ) 木船	○	○	○	
	(ウ) FRP	○	○	○	
カ	主機関の種類				
	(ア) ディーゼル	○			
	(イ) その他	○			
キ	魚群探知機の有無		○		
ク	運行装置				
	(ア) 自動操舵装置の有無		○		
	(イ) レーダーの有無	○	○		
	(ウ) 衛星航法受信装置（NNSS・GPS）の有無		○		
	(エ) 無線電信電話				
	a 装備の有無	○	○		
	b 設置台数		○		
	c 使用周波数帯別装置の有無		○		
	(a) 400KHz帯～26MHz帯		○		
	(b) 27MHz帯～150MHz帯		○		
	(c) 衛星通信（インマルサット）		○		
ケ	活魚関連装置の有無		○		
コ	エンジン遠隔操縦装置	○			
サ	自動釣機	○			
シ	漁船の利用状況				
	(ア) 単一操業			○	○
	(イ) 複数操業			○	○
ス	過去1年間の出漁日数	○	○	○	○
セ	販売金額1位の漁業種類について				
	(ア) 全国漁業種類番号	○	○	○	○
	(イ) 乗組員数				
	a 総人数	○	○	○	
	b 男子				
	(a) 15～29歳	○	○	○	○
	(b) 30～39歳	○	○	○	○
	(c) 40～49歳	○	○	○	○
	(d) 50～59歳	○	○	○	○
	(e) 60歳以上	○	○		
	i 60～64歳			○	○
	ii 65歳以上			○	○

1 漁業経営体調査（漁業経営体調査票）

調査項目名	1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
c 女子	○	○	○	○
d 外国人				○
(ウ) 販売金額1位の漁業種類の主な操業水域 ※2003年は本調査項目を調査票から削除し、海面漁業生産統計調査とのデータリンケージにより集計した。				
a 200海里以内				※
(a) 12海里以内	○	○	○	
(b) 12～200海里	○	○	○	
b 200海里以遠				
(a) 外国の200海里	○	○	○	※
(b) その他	○	○	○	※
(3) 11月1日現在経営体が保有している動力漁船のうち5トン以上の船について				
ア 運行装置				
(ア) オメガ・デッカ	○			
(イ) 衛星航法受信装置（NNS S）	○			
(ウ) ファクシミリ	○			
(エ) 可変ピッチプロペラ	○			
(オ) サイドスラスタ	○			
イ 漁労装置				
(ア) ロープリール・オートリール	○			
(イ) ロープワインダー	○			
(ウ) パワーブロック	○			
(エ) ブイローラー	○			
(オ) サイドローラー	○			
(カ) 網さばき機	○			
ウ 急速凍結装置	○			
エ 鮮魚冷蔵装置	○			
オ 軸発電装置	○			
〔Ⅲ〕 漁業経営について				
1 過去1年間に営んだ漁業種類（該当するものすべて）				
注：●は営んだ漁業種類のうちで、活魚販売の状況について把握した漁業種類				
(1) 近海捕鯨	○	○		
(2) 底びき網				
ア 遠洋底びき網				○
(ア) 北転船	○	○	○	
(イ) 南方トロール	○	○	○	
(ウ) その他の遠洋底びき網	○	○	○	
イ 以西底びき網	○	○	○	○
ウ 沖合底びき網				
(ア) 1 そうびき	○	●	●	●
(イ) 2 そうびき	○	●	●	●
エ 小型底びき網	○	●	●	
(ア) 縦びき1種				●
(イ) 縦びきその他				●
(ウ) 横びき				●

1 漁業経営体調査（漁業経営体調査票）

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
オ	母船式底びき網	○			
カ	その他の底びき網	○	●		
(3)	船びき網	○	●		
ア	ひき回し網			●	●
イ	ひき寄せ網			●	●
(4)	地びき網	○	●	●	●
(5)	まき網				
ア	大中型まき網	○	○	○	
	(ア) 1 そうまき遠洋かつお・まぐろ				○
	(イ) 1 そうまき近海かつお・まぐろ				○
	(ウ) 1 そうまきその他				○
	(エ) 2 そうまき				○
イ	中・小型まき網			●	
	(ア) 巾着網1 そうまき				●
	(イ) 巾着網2 そうまき				●
	(ウ) その他のまき網				●
ウ	その他のまき網	○	●		
(6)	北洋はえ縄・刺網	○		○	
(7)	刺網				
ア	母船式さけ・ます流し網	○			
イ	さけ・ます流し網	○	○	○	○
ウ	いか流し網	○			
エ	かじき等流し網				○
オ	その他の刺網	○	●	●	●
(8)	敷網				
ア	さんま棒受網	○	○	○	○
イ	その他の敷網	○	●	●	●
(9)	ぱっち網	○	●		
(10)	大型定置網	○	●	●	●
(11)	さけ定置網				○
(12)	小型定置網	○	●	●	●
(13)	その他の網漁業				●
(14)	はえ縄				
ア	遠洋・近海まぐろはえ縄	○	○	○	
	(ア) 遠洋まぐろはえ縄				○
	(イ) 近海まぐろはえ縄				○
イ	沿岸まぐろはえ縄	○	○	○	○
ウ	さけ・ますはえ縄	○	○	○	
エ	その他のはえ縄	○	●	●	○
(15)	釣				
ア	遠洋・近海かつお一本釣	○	○	○	
	(ア) 遠洋かつお一本釣				○
	(イ) 近海かつお一本釣				○
イ	沿岸かつお一本釣	○	○	○	○
ウ	いか釣	○	●	●	
	(ア) 遠洋いか釣				○
	(イ) 近海いか釣				○
	(ウ) 沿岸いか釣				●

1 漁業経営体調査（漁業経営体調査票）

調査項目名	1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
エ さば釣	○	●	●	●
オ ひき縄釣				●
カ その他の釣	○	●	●	●
(16) 小型捕鯨			○	○
(17) 潜水器漁業				○
(18) 採貝	○	○	○	○
(19) 採藻	○	○	○	○
(20) その他の漁業	○	●	●	●
(21) 海面養殖（種苗養殖を含む。）				
ア 魚類養殖				
(ア) ぎんざけ養殖				○
(イ) ぶり類養殖	○	●	●	●
(ウ) まだい養殖	○	●	●	●
(エ) ひらめ養殖			●	●
(オ) その他の魚類養殖			●	●
イ ほたてがい養殖	○	○	○	○
ウ かき類養殖	○	○	○	○
エ その他の貝類養殖				○
オ くるまえび養殖				●
カ ほや類養殖				○
キ その他の水産動物類養殖				○
ク こんぶ類養殖				○
ケ わかめ類養殖	○	○	○	○
コ のり類養殖	○	○	○	○
サ その他の海藻類養殖				○
シ 真珠養殖	○	○	○	○
ス 真珠母貝養殖	○	○	○	○
セ その他の養殖	○	●	●	
(22) 内水面漁業・養殖業	○	●	●	
2 営んだ漁業種類（上記1）のうち、販売金額第1位と第2位の漁業種類 ※2003年は本調査項目を調査票から削除し、海面漁業生産統計調査とのデータ リンケージにより集計した。	○	○	○	※
3 活魚販売の状況（上記1の漁業種類が対象）				
(1) 営んだ漁業種類のうち、活魚販売を行った漁業種類 （該当するものすべて）※1993年は活魚販売の主従別に把握		※	○	○
(2) 活魚操業開始時期				
ア 63年10月以前		○		
イ 63年11月以降		○		
4 過去1年間に営んだ漁業種類の漁業制度（該当するものすべて）				
(1) 大臣許可漁業	○	○	○	○
(2) 知事許可漁業	○	○	○	○
(3) 大臣承認漁業	○	○	○	○
(4) 漁業権漁業			○	○
(ア) 共同漁業				
a 第1種	○	○		

1 漁業経営体調査（漁業経営体調査票）

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
b	その他	○	○		
(i)	区画漁業	○	○		
(v)	定置漁業	○	○		
(5)	自由漁業	○	○	○	○
(6)	その他	○	○	○	○
5	営んだ漁業種類の漁業制度(上記4)のうち、販売金額第1位の漁業制度	○	○	○	○
6	過去1年間に操業した水域（該当するものすべて） ※2003年は本調査項目を調査票から削除し、海面漁業生産統計調査とのデータ リンケージにより集計した。				
(1)	200海里以内				※
a	12海里以内	○	○	○	
b	12～200海里	○	○	○	
(2)	200海里以遠				
a	外国の200海里	○	○	○	※
b	その他	○	○	○	※
7	操業した水域（上記6）のうち、販売金額第1位の操業水域	○	○	○	
8	海面養殖業について				
(1)	魚類養殖の規模				
ア	魚類養殖全体の養殖場の施設面積				
(ア)	養殖場の施設面積			○	○
(イ)	使用面積				○
イ	ぶり類養殖の養殖場の面積				
(イ)	養殖場の施設面積	○	○	○	○
(イ)	使用面積				○
ウ	まだい養殖の養殖場の面積				
(ア)	養殖場の施設面積	○	○	○	○
(イ)	使用面積				○
エ	ひらめ養殖の養殖場の面積				
(ア)	養殖場の施設面積			○	○
a	うち、陸上水槽の面積			○	○
(イ)	使用面積				○
(2)	ほたてがい養殖の養成貝数				
ア	採苗から1年未満のもの	○	○	○	○
イ	採苗から1年以上、2年未満のもの	○	○	○	○
ウ	採苗から2年以上のもの	○	○	○	○
(3)	かき類養殖の規模				
ア	いかだ垂下式、簡易垂下式				
(ア)	台数	○	○	○	○
(イ)	1台の平均面積	○	○	○	○
イ	はえ縄式の幹縄の長さ	○	○	○	○
ウ	地まき式、そだひび式の養殖場の面積	○	○	○	○
(4)	わかめ類養殖の規模				
ア	幹縄の長さ	○	○	○	○
イ	種糸を巻き付けたりはさみ込んだりした縄の長さ	○	○	○	○

1 漁業経営体調査（漁業経営体調査票）

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(5) のり類養殖の施設面積		○	○	○	○
(6) 真珠養殖のいかだ台数		○	○	○	○
(7) 真珠母貝養殖のいかだ台数		○	○	○	○
9 漁業の従事者数					
(1) 11月1日現在の漁業の海上作業の従事者数					
ア 家族・雇用者別					
(ア) 計		○	○	○	○
(イ) 家族		○	○	○	○
(ウ) 雇用者					
a 雇用者計		○	○	○	○
b 同一市町村		○	○	○	○
c その他の県内		○	○	○	○
d 県外		○	○	○	○
(a) うち、外国人					○
イ 性別・男子年齢別					
(ア) 男子					
a 男子計		○			
b 15～29歳		○			
c 30～39歳		○			
d 40～49歳		○			
e 50～59歳		○			
f 60歳以上		○			
(イ) 女子		○			
(2) 過去1年間に「漁業の海上作業に従事した人」が最も多かった時期の人数					
ア 計		○	○	○	○
イ 家族		○	○	○	
(ア) 男					○
(イ) 女					○
ウ 雇用者		○	○	○	
(ア) 男					○
(イ) 女					○
(3) 過去1年間に「漁業の陸上作業のみに従事した人」が最も多かった時期の人数					
ア 計				○	○
イ 家族					
(ア) 男				○	○
(イ) 女				○	○
ウ 雇用者					
(ア) 男				○	○
(イ) 女				○	○
10 過去1年間の漁業従事日数					
(1) 陸上作業も含め漁業に従事した日数		○	○	○	○
(2) うち、海上作業に従事した日数		○	○	○	○

1 漁業経営体調査（漁業経営体調査票）

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
11	過去1年間の漁獲物の販売金額				
	(1) 経営体の総販売金額	○	○	○	○
	(2) うち、海面養殖の販売金額	○	○	○	○
12	過去1年間の漁獲物の出荷先（該当するものすべて）				
	ア 漁協の市場又は荷さばき所				○
	イ 漁協以外の卸売市場				○
	ウ 流通業者・加工業者				○
	エ 小売業者				○
	オ 生協				○
	カ 直売所				○
	キ 自家販売				○
	ク その他				○
13	漁獲物の出荷先（上記12）のうち、主な出荷先（出荷額の多い出荷先）				○
14	減船について				
	(1) 200海里が設定された昭和52年以降減船にかかわったことがあるか				
	ア ある	○			
	イ ない	○			
	(2) 減船にどのようなかわり方をしたか（該当するものすべて）				
	ア 58年10月31日以前にかかわった				
	(ア) 減船を行った	○			
	(イ) とも補償金を負担	○			
	(ウ) その他	○			
	イ 58年11月1日以降にかかわった				
	(ア) 減船を行った	○			
	(イ) とも補償金を負担	○			
	(ウ) その他	○			
[IV] 共同経営について					
1	出資金について				
	(1) 出資金額	○	○	○	
	(2) 出資金額規模				
	ア 出資金なし又は現物出資のみ				○
	イ 10万円未満				○
	ウ 10～30万円				○
	エ 30～50万円				○
	オ 50～100万円				○
	カ 100～200万円				○
	キ 200～500万円				○
	ク 500～1,000万円				○
	ケ 1,000～3,000万円				○
	コ 3,000万円以上				○
2	出資者の員数	○	○	○	○

1 漁業経営体調査（漁業経営体調査票）

[illegible]

2 漁業経営体調査（会社、官公庁・学校・試験場調査票）

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
〔I〕漁船について					
1	漁船を使用した操業の有無	○	○	○	
2	使用した漁船の種類				
	(1) 無動力船	○	○	○	○
	(2) 船外機付船	○	○	○	○
	(3) 動力船	○	○	○	○
3	過去1年間に使用した無動力船、船外機付船のうち、11月1日現在保有している漁船隻数				
	(1) 無動力船	○	○	○	○
	(2) 船外機付船	○	○	○	○
4	動力船について				
	(1) 過去1年間に使用した動力船について				
	ア 漁船名	○	○	○	○
	イ トン数	○	○	○	○
	ウ 新トン数の適用を受けた船	○	○	○	○
	エ 11月1日現在保有の有無				
	(ア) 保有している	○	○	○	○
	(イ) 保有していない	○	○	○	○
	(2) 11月1日現在経営体が保有しているすべての動力船について				
	ア 主機関の馬力数	○	○	○	○
	イ 補機関の合計馬力数	○	○	○	
	ウ 新馬力数の適用を受けた船				○
	エ 竣工した年	○	○	○	○
	オ 船質				
	(ア) 鋼船	○	○	○	
	(イ) 木船	○	○	○	
	(ウ) F R P	○	○	○	
	カ 主機関の種類				
	(ア) ディーゼル	○			
	(イ) その他	○			
	キ 魚群探知機の有無		○		
	ク 運行装置				
	(ア) 自動操舵装置の有無		○		
	(イ) レーダーの有無	○	○		
	(ウ) 衛星航法受信装置（N N S S・G P S）の有無		○		
	(エ) 無線電信電話				
	a 装備の有無	○	○		
	b 設置台数		○		
	c 使用周波数帯別装置の有無		○		
	(a) 400K H z 帯～26MH z 帯		○		
	(b) 27MH z 帯～150MH z 帯		○		
	(c) 衛星通信（インマルサット）		○		
	ケ 活魚関連装置の有無		○		
	コ エンジン遠隔操縦装置	○			
	サ 自動釣機	○			

2 漁業経営体調査（会社、官公庁・学校・試験場調査票）

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
シ	漁船の利用状況				
	(ア) 単一操業			○	○
	(イ) 複数操業			○	○
ス	過去1年間の出漁日数	○	○	○	○
セ	販売金額1位の漁業種類について				
	(ア) 全国漁業種類番号	○	○	○	○
	(イ) 乗組員数				
	a 総人数	○	○	○	
	b 男子				
	(a) 15～29歳	○	○	○	○
	(b) 30～39歳	○	○	○	○
	(c) 40～49歳	○	○	○	○
	(d) 50～59歳	○	○	○	○
	(e) 60歳以上	○	○		
	i 60～64歳			○	○
	ii 65歳以上			○	○
	c 女子	○	○	○	○
	d 外国人				○
	(ウ) 販売金額1位の漁業種類の主な操業水域 ※2003年は本調査項目を調査票から削除し、海面漁業生産統計調査とのデータリンケージにより集計した。				
	a 200海里以内				※
	(a) 12海里以内	○	○	○	
	(b) 12～200海里	○	○	○	
	b 200海里以遠				
	(a) 外国の200海里	○	○	○	※
	(b) その他	○	○	○	※
(3)	11月1日現在経営体が保有している動力漁船のうち5トン以上の船について				
ア	運行装置				
	(ア) オメガ・デッカ	○			
	(イ) 衛星航法受信装置（NNS S）	○			
	(ウ) ファクシミリ	○			
	(エ) 可変ピッチプロペラ	○			
	(オ) サイドスラスタ	○			
イ	漁労装置				
	(ア) ロープリール・オートリール	○			
	(イ) ロープワインダー	○			
	(ウ) パワーブロック	○			
	(エ) ブイローラー	○			
	(オ) サイドローラー	○			
	(カ) 網さばき機	○			
ウ	急速凍結装置	○			
エ	鮮魚冷蔵装置	○			
オ	軸発電装置	○			

2 漁業経営体調査（会社、官公庁・学校・試験場調査票）

調査項目名	1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
〔Ⅱ〕 漁業経営について				
1 過去1年間に営んだ漁業種類（該当するものすべて）				
注：●は営んだ漁業種類のうちで、活魚販売の状況について把握した漁業種類				
(1) 近海捕鯨	○	○		
(2) 底びき網				
ア 遠洋底びき網				○
(ア) 北転船	○	○	○	
(イ) 南方トロール	○	○	○	
(ウ) その他の遠洋底びき網	○	○	○	
イ 以西底びき網	○	○	○	○
ウ 沖合底びき網				
(ア) 1 そうびき	○	●	●	●
(イ) 2 そうびき	○	●	●	●
エ 小型底びき網	○	●	●	
(ア) 縦びき1種				●
(イ) 縦びきその他				●
(ウ) 横びき				●
オ 母船式底びき網	○			
カ その他の底びき網	○	●		
(3) 船びき網	○	●		
ア ひき回し網			●	●
イ ひき寄せ網			●	●
(4) 地びき網	○	●	●	●
(5) まき網				
ア 大中型まき網	○	○	○	
(ア) 1 そうまき遠洋かつお・まぐろ				○
(イ) 1 そうまき近海かつお・まぐろ				○
(ウ) 1 そうまきその他				○
(エ) 2 そうまき				○
イ 中・小型まき網			●	
(ア) 巾着網1 そうまき				●
(イ) 巾着網2 そうまき				●
(ウ) その他のまき網				●
ウ その他のまき網	○	●		
(6) 北洋はえ縄・刺網	○		○	
(7) 刺網				
ア 母船式さけ・ます流し網	○			
イ さけ・ます流し網	○	○	○	○
ウ いか流し網	○			
エ かじき等流し網				○
オ その他の刺網	○	●	●	●
(8) 敷網				
ア さんま棒受網	○	○	○	○
イ その他の敷網	○	●	●	●
(9) ぱっち網	○	●		
(10) 大型定置網	○	●	●	●
(11) さけ定置網				○
(12) 小型定置網	○	●	●	●

2 漁業経営体調査（会社、官公庁・学校・試験場調査票）

調査項目名	1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(13) その他の網漁業				●
(14) はえ縄				
ア 遠洋・近海まぐろはえ縄	○	○	○	
（ア） 遠洋まぐろはえ縄				○
（イ） 近海まぐろはえ縄				○
イ 沿岸まぐろはえ縄	○	○	○	○
ウ さけ・ますはえ縄	○	○	○	
エ その他のはえ縄	○	●	●	○
(15) 釣				
ア 遠洋・近海かつお一本釣	○	○	○	
（ア） 遠洋かつお一本釣				○
（イ） 近海かつお一本釣				○
イ 沿岸かつお一本釣	○	○	○	○
ウ いか釣	○	●	●	
（ア） 遠洋いか釣				○
（イ） 近海いか釣				○
（ウ） 沿岸いか釣				●
エ さば釣	○	●	●	●
オ ひき縄釣				●
カ その他の釣	○	●	●	●
(16) 小型捕鯨			○	○
(17) 潜水器漁業				○
(18) 採貝	○	○	○	○
(19) 採藻	○	○	○	○
(20) その他の漁業	○	●	●	●
(21) 海面養殖（種苗養殖を含む。）				
ア 魚類養殖				
（ア） ぎんざけ養殖				○
（イ） ぶり類養殖	○	●	●	●
（ウ） まだい養殖	○	●	●	●
（エ） ひらめ養殖			●	●
（オ） その他の魚類養殖			●	●
イ ほたてがい養殖	○	○	○	○
ウ かき類養殖	○	○	○	○
エ その他の貝類養殖				○
オ くるまえび養殖				●
カ ほや類養殖				○
キ その他の水産動物類養殖				○
ク こんぶ類養殖				○
ケ わかめ類養殖	○	○	○	○
コ のり類養殖	○	○	○	○
サ その他の海藻類養殖				○
シ 真珠養殖	○	○	○	○
ス 真珠母貝養殖	○	○	○	○
セ その他の養殖	○	●	●	
(22) 内水面漁業・養殖業	○	●	●	

2 漁業経営体調査（会社、官公庁・学校・試験場調査票）

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
2	営んだ漁業種類（上記1）のうち、販売金額第1位と第2位の漁業種類 ※2003年は本調査項目を調査票から削除し、海面漁業生産統計調査とのデータ リンケージにより集計した。	○	○	○	※
3	活魚販売の状況（上記1の漁業種類が対象）				
	(1) 営んだ漁業種類のうち、活魚販売を行った漁業種類 （該当するものすべて）※1993年は活魚販売の主従別に把握		※	○	○
	(2) 活魚操業開始時期				
	ア 63年10月以前		○		
	イ 63年11月以降		○		
4	過去1年間に営んだ漁業種類の漁業制度（該当するものすべて）				
	(1) 大臣許可漁業	○	○	○	○
	(2) 知事許可漁業	○	○	○	○
	(3) 大臣承認漁業	○	○	○	○
	(4) 漁業権漁業			○	○
	(7) 共同漁業				
	a 第1種	○	○		
	b その他	○	○		
	(i) 区画漁業	○	○		
	(u) 定置漁業	○	○		
	(5) 自由漁業	○	○	○	○
	(6) その他	○	○	○	○
5	営んだ漁業種類の漁業制度(上記4)のうち、販売金額第1位の漁業制度	○	○	○	○
6	過去1年間に操業した水域（該当するものすべて） ※2003年は本調査項目を調査票から削除し、海面漁業生産統計調査とのデータ リンケージにより集計した。				
	(1) 200海里以内				※
	a 12海里以内	○	○	○	
	b 12～200海里	○	○	○	
	(2) 200海里以遠				
	a 外国の200海里	○	○	○	※
	b その他	○	○	○	※
7	操業した水域（上記6）のうち、販売金額第1位の操業水域	○	○	○	
8	海面養殖業について				
	(1) 魚類養殖の規模				
	ア 魚類養殖全体の養殖場の施設面積				
	(7) 養殖場の施設面積			○	○
	(i) 使用面積				○
	イ ぶり類養殖の養殖場の面積				
	(7) 養殖場の施設面積	○	○	○	○
	(i) 使用面積				○
	ウ まだい養殖の養殖場の面積				
	(7) 養殖場の施設面積	○	○	○	○

2 漁業経営体調査（会社、官公庁・学校・試験場調査票）

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(イ) 使用面積					○
エ ひらめ養殖の養殖場の面積					
(ア) 養殖場の施設面積				○	○
a うち、陸上水槽の面積				○	○
(イ) 使用面積					○
(2) ほたてがい養殖の養成貝数					
ア 採苗から1年未満のもの		○	○	○	○
イ 採苗から1年以上、2年未満のもの		○	○	○	○
ウ 採苗から2年以上のもの		○	○	○	○
(3) かき類養殖の規模					
ア いかだ垂下式、簡易垂下式					
(ア) 台数		○	○	○	○
(イ) 1台の平均面積		○	○	○	○
イ はえ縄式の幹縄の長さ		○	○	○	○
ウ 地まき式、そだひび式の養殖場の面積		○	○	○	○
(4) わかめ類養殖の規模					
ア 幹縄の長さ		○	○	○	○
イ 種糸を巻き付けたりはさみ込んだりした縄の長さ		○	○	○	○
(5) のり類養殖の施設面積		○	○	○	○
(6) 真珠養殖のいかだ台数		○	○	○	○
(7) 真珠母貝養殖のいかだ台数		○	○	○	○
9 漁業の従事者数					
(1) 11月1日現在の漁業の海上作業の従事者数					
ア 計		○	○	○	○
イ 生活の本拠地別					
(ア) 同一市町村		○	○	○	○
(イ) その他の県内		○	○	○	○
(ウ) 県外		○	○	○	○
a うち、外国人					○
ウ 性別・男子年齢別					
(ア) 男子					
a 男子計		○			
b 15～29歳		○			
c 30～39歳		○			
d 40～49歳		○			
e 50～59歳		○			
f 60歳以上		○			
(イ) 女子		○			
(2) 過去1年間に「漁業の海上作業に従事した人」が最も多かった時期の人数					
ア 計		○	○	○	○
イ 男					○
ウ 女					○
(3) 過去1年間に「漁業の陸上作業のみに従事した人」が最も多かった時期の人数					
ア 計				○	○
イ 男				○	○

2 漁業経営体調査（会社、官公庁・学校・試験場調査票）

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
ウ 女				○	○
10 過去1年間の漁業従事日数					
(1) 陸上作業も含め漁業に従事した日数		○	○	○	○
(2) うち、海上作業に従事した日数		○	○	○	○
11 過去1年間の漁獲物の販売金額					
(1) 経営体の総販売金額		○	○	○	○
(2) うち、海面養殖の販売金額		○	○	○	○
12 過去1年間の漁獲物の出荷先（該当するものすべて）					
ア 漁協の市場又は荷さばき所					○
イ 漁協以外の卸売市場					○
ウ 流通業者・加工業者					○
エ 小売業者					○
オ 生協					○
カ 直売所					○
キ 自家販売					○
ク その他					○
13 漁獲物の出荷先のうち、主な出荷先（出荷額の多い出荷先）					○
14 減船について					
(1) 200海里が設定された昭和52年以降減船にかかわったことがあるか					
ア ある		○			
イ ない		○			
(2) 減船にどのようなかわり方をしたか（該当するものすべて）					
ア 58年10月31日以前にかかわった					
(ア) 減船を行った		○			
(イ) とも補償金を負担		○			
(ウ) その他		○			
イ 58年11月1日以降にかかわった					
(ア) 減船を行った		○			
(イ) とも補償金を負担		○			
(ウ) その他		○			
〔Ⅲ〕会社について					
1 本社・事業所の区分及び会社の種類の該当するもの					
(1) 本社・事業所の区分					
ア 本社		○	○	○	○
イ 事業所		○	○	○	○
(2) 会社の種類					
ア 株式		○	○	○	○
イ 合資		○	○	○	○
ウ 合名		○	○	○	○
エ 有限		○	○	○	○

2 漁業経営体調査（会社、官公庁・学校・試験場調査票）

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
2	11月1日現在の従業員数 (漁業以外の仕事の従業員を含む。本社の場合は本社のみの従業員)	○	○	○	○
3	本社について（本社のみ回答）				
	(1) 事業所も含めた会社全体の従業員数				
	ア 計	○	○	○	○
	イ 常雇	○	○	○	○
	ウ 臨時雇・日雇	○	○	○	○
	(2) 資本金				
	ア 資本金の額	○	○	○	
	イ 資本金の金額規模				
	(ア) 100万円未満				○
	(イ) 100～200万円				○
	(ウ) 200～500万円				○
	(エ) 500～1,000万円				○
	(オ) 1,000万円～3,000万円				○
	(カ) 3,000万円～5,000万円				○
	(キ) 5,000万円～1億円				○
	(ク) 1～10億円				○
	(ケ) 10億円以上				○
	(3) 本社の漁業経営について				
	ア 過去1年間の漁業経営				
	(ア) 専業	○	○	○	○
	(イ) 兼業		○	○	○
	a 漁業が主	○			
	b 漁業が従	○			
	イ 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合				
	(ア) 25%未満		○	○	○
	(イ) 25～50%		○	○	○
	(ウ) 50～75%		○	○	○
	(エ) 75%以上		○	○	○
	ウ 過去1年間に漁業以外に営んだ事業				
	(ア) 営んだ事業（該当するものすべて）				
	a 農業・林業		○		
	b 鉱業・建設業		○		
	c 製造業				
	(a) 水産加工業		○	○	○
	(b) その他		○	○	○
	d 卸売・小売業、飲食業		○	○	○
	e サービス業		○	○	○
	f その他		○		
	(a) 冷蔵倉庫業			○	○
	(b) その他			○	○
	(イ) 漁業以外に営んだ事業のうち販売金額1位の事業種類		○	○	○

2 漁業経営体調査（会社、官公庁・学校・試験場調査票）

[illegible]

3 漁業従事者世帯調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
〔I〕世帯員について					
1 満15歳以上の世帯員の就業状況					
(1) 名前		○	○	○	○
(2) 11月1日現在の満年齢		○	○	○	○
(3) 男女別		○	○	○	○
(4) 世帯の経済的中心者		○	○	○	○
(5) 本年3月に学校を卒業した人		○	○	○	○
(6) 過去1年間の仕事の状況					
ア 漁業に従事した人（陸上作業を含む）				○	○
イ 漁業関連産業に従事した人				○	○
ウ その他の仕事に従事した人				○	○
エ 仕事に従事しなかった人		○	○	○	○
(7) 過去1年間に従事した仕事について（漁業に従事した人のみ）					
ア 漁業雇われ（陸上作業を含む）		○	○	○	○
イ 共同経営に出資従事（陸上作業を含む）		○	○	○	○
ウ 漁業以外の仕事に雇われ					
（ア）漁業関連施設に雇われ					
a 常雇		○	○	○	○
b 臨時雇・日雇		○	○	○	○
（イ）その他					
a 常雇		○	○	○	○
b 臨時雇・日雇		○	○	○	○
エ 自営漁業（陸上作業を含む）		○	○	○	○
オ 自営農業		○	○	○	○
カ その他の自営業					
（ア）水産加工業		○	○	○	○
（イ）遊漁案内業		○	○	○	○
（ウ）旅館・民宿業		○	○	○	○
（エ）その他		○	○	○	○
(8) 過去1年間に従事した仕事のうち主な仕事		○	○	○	○
(9) 漁業雇われ又は共同経営とそれ以外の仕事をした人について					
ア 漁業雇われ又は共同経営が主		○	○	○	○
イ その他が主		○	○	○	○
(10) 過去1年間に漁業に従事した人について					
ア 漁業雇われ又は共同経営に出資従事					
a 海上作業に従事した人について					
(a) 海上作業に従事した日数		○	○	○	○
(b) 従事日数が最も長かった漁業種類		○	○	○	○
i そのときの船が10トン以上の場合		○	○	○	○
b 新たに漁業雇われ又は共同経営に従事した人		○			
c 陸上作業に従事した人					○
d 陸上作業だけに従事した人		○	○	○	
イ 自営漁業					
a 海上作業に従事した人について					
(a) 海上作業に従事した日数		○	○	○	○
(b) 従事日数が最も長かった漁業種類		○	○	○	○
i そのときの船が10トン以上の場合		○	○	○	○
b 陸上作業に従事した人					○

3 漁業従事者世帯調査

[illegible]

4 漁業管理組織調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
〔Ⅰ〕組織の概要					
1	管理対象魚種と漁業種類				
(1)	魚種名		○	○	○
(2)	魚種コード		○	○	○
(3)	漁業種類				
ア	該当するものすべて				
(ア)	底びき網				
a	小型底びき網				○
b	上記以外の底びき網				○
(イ)	刺網				○
(ウ)	釣				○
(エ)	はえ縄				○
(オ)	船びき網				○
(カ)	採貝・採藻				○
(キ)	定置網				○
(ク)	その他の漁業				○
(ケ)	海面養殖業				○
(コ)	上記以外の漁業				○
イ	いずれか1つ				
(ア)	底びき網				
a	小型底びき網		○	○	
b	上記以外の底びき網		○	○	
(イ)	刺網		○	○	
(ウ)	釣		○	○	
(エ)	はえ縄		○	○	
(オ)	船びき網		○	○	
(カ)	採貝・採藻		○	○	
(キ)	定置網		○	○	
(ク)	その他の漁業		○	○	
(ケ)	海面養殖業		○	○	
(コ)	上記以外の漁業		○	○	
ウ	漁業種類の数	○			
(4)	販売金額1位の漁業種類				
ア	漁業種類	○			
(ア)	底びき網				
a	小型底びき網		○	○	
b	上記以外の底びき網		○	○	
(イ)	刺網		○	○	
(ウ)	釣		○	○	
(エ)	はえ縄		○	○	
(オ)	船びき網		○	○	
(カ)	採貝・採藻		○	○	
(キ)	定置網		○	○	
(ク)	その他の漁業		○	○	
(ケ)	海面養殖業		○	○	
(コ)	上記以外の漁業		○	○	
イ	漁業制度区分				
(ア)	知事許可	○			

4 漁業管理組織調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(イ) 共同		○			
(ウ) 区画		○			
(エ) 定置		○			
(オ) 自由漁業		○			
(カ) その他		○			
2 11月1日現在の参加漁業経営体					
(1) 実参加漁業経営体数		○	○	○	○
(2) 管理対象漁業種類別の参加漁業経営体数					
ア 底びき網					
(ア) 小型底びき網				○	○
(イ) 上記以外の底びき網				○	○
イ 刺網				○	○
ウ 釣				○	○
エ はえ縄				○	○
オ 船びき網				○	○
カ 採貝・採藻				○	○
キ 定置網				○	○
ク その他の漁業				○	○
ケ 海面養殖業				○	○
コ 上記以外の漁業				○	○
(3) 参加漁業経営体の所在する地区範囲					
ア 1 漁業地区内		○	○	○	○
イ 2 地区		○	○		
ウ 3～4 地区		○	○		
エ 5 地区以上		○	○		
オ 1 市区町村内				○	○
カ 複数の市区町村				○	○
キ 都道府県の全域				○	○
ク 複数の都道府県				○	○
3 主とする操業形態					
(1) 個別操業		○			
(2) 共同操業		○			
(3) その他		○			
4 漁業管理を開始した時の状況					
(1) 全客体対象					
ア 漁業管理を開始した年		○			
イ 漁業管理を開始した契機（該当するものすべて）					
(ア) 漁獲量減少への対応		○			
(イ) 漁業資源の維持管理		○			
(ウ) 漁場競合の排除		○			
(エ) 漁業者間の競争排除		○			
(オ) 漁場の有効利用		○			
(カ) 漁場利用の均等化		○			
(キ) その他		○			

4 漁業管理組織調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(2) 新規出現客体のみ					
ア	漁業管理を開始した年		○		
イ	漁業管理を開始した契機（該当するものすべて）				
	(ア) 漁獲量減少への対応		○	○	○
	(イ) 漁業資源の維持管理		○	○	○
	(ウ) 漁場競合の排除		○	○	○
	(エ) 漁業者間の競争排除		○	○	○
	(オ) 漁場の有効利用		○	○	○
	(カ) 漁場利用の均等化		○	○	○
	(キ) その他		○	○	○
5 漁業管理が及ぶ範囲					
(1)	漁業権の区域内	○			
(2)	漁業権の区域外	○			
(3)	漁業権の区域内外	○			
6 漁業管理を行う時期					
(1)	年間を通じて行う	○			
(2)	漁期のみ行う	○			
(3)	その他	○			
〔Ⅱ〕漁業管理					
1	過去5年間の通常の時期に行った漁業管理の内容				
(1)	漁業資源の管理内容（該当するものすべて）				
ア	資源量の把握	○	○	○	○
イ	漁獲（収獲）枠の設定	○	○	○	○
ウ	漁業資源の増殖	○	○	○	○
エ	その他	○	○	○	○
(2)	漁場の管理内容（該当するものすべて）				
ア	漁場の保全	○	○	○	○
イ	漁場の造成	○	○	○	○
ウ	漁場利用の取り決め	○	○	○	○
エ	漁場の監視	○	○	○	○
オ	その他	○	○	○	○
(3)	漁獲の管理内容（該当するものすべて）				
ア	漁期の規制				
	(ア) 法制度による規制		○	○	○
	a 漁業権行使規制	○			
	b その他の法制度	○			
	(イ) 自主規制	○	○	○	○
イ	漁法の規制				
	(ア) 法制度による規制		○	○	○
	a 漁業権行使規制	○			
	b その他の法制度	○			
	(イ) 自主規制	○	○	○	○
ウ	漁船隻数の規制				
	(ア) 法制度による規制		○	○	○
	a 漁業権行使規制	○			

4 漁業管理組織調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
	b その他の法制度	○			
	(イ) 自主規制	○	○	○	○
エ	漁船トン数・馬力数の規制				
	(ア) 法制度による規制		○	○	○
	a 漁業権行使規制	○			
	b その他の法制度	○			
	(イ) 自主規制	○	○	○	○
オ	漁具の規制				
	(ア) 法制度による規制		○	○	○
	a 漁業権行使規制	○			
	b その他の法制度	○			
	(イ) 自主規制	○	○	○	○
カ	出漁日数の規制				
	(ア) 法制度による規制		○	○	○
	a 漁業権行使規制	○			
	b その他の法制度	○			
	(イ) 自主規制	○	○	○	○
キ	操業時間の規制				
	(ア) 法制度による規制		○	○	○
	a 漁業権行使規制	○			
	b その他の法制度	○			
	(イ) 自主規制	○	○	○	○
ク	操業人員の規制				
	(ア) 法制度による規制		○	○	○
	a 漁業権行使規制	○			
	b その他の法制度	○			
	(イ) 自主規制	○	○	○	○
ケ	漁獲（収獲）サイズの規制				
	(ア) 法制度による規制		○	○	○
	a 漁業権行使規制	○			
	b その他の法制度	○			
	(イ) 自主規制	○	○	○	○
コ	漁獲量（収獲量）の規制				
	(ア) 法制度による規制		○	○	○
	a 漁業権行使規制	○			
	b その他の法制度	○			
	(イ) 自主規制	○	○	○	○
サ	その他				
	(ア) 法制度による規制		○	○	○
	a 漁業権行使規制	○			
	b その他の法制度	○			
	(イ) 自主規制	○	○	○	○
2 過去5年間に漁業管理に要した費用					
(1) 漁業管理のすべてについて					
ア	費用総額			○	○
イ	うち、参加経営体負担額			○	○
ウ	費用を負担した実経営体数			○	○

4 漁業管理組織調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
エ	制度的補助金の有無				
	(ア) あり			○	○
	(イ) なし			○	○
(2)	漁業資源の増殖について				
ア	費用総額	○	○		
イ	うち、参加経営体負担額	○	○		
ウ	費用を負担した実経営体数	○	○		
エ	制度的補助金の有無				
	(ア) あり	○	○		
	(イ) なし	○	○		
(3)	漁場の保全について				
ア	費用総額	○	○		
イ	うち、参加経営体負担額	○	○		
ウ	費用を負担した実経営体数	○	○		
エ	制度的補助金の有無				
	(ア) あり	○	○		
	(イ) なし	○	○		
(4)	漁場の造成について				
ア	費用総額	○	○		
イ	うち、参加経営体負担額	○	○		
ウ	費用を負担した実経営体数	○	○		
エ	制度的補助金の有無				
	(ア) あり	○	○		
	(イ) なし	○	○		
3	漁業管理に係る調整（該当するものすべて）				
(1)	組織内の漁業種類間の調整		○	○	○
(2)	漁業地区内の他の漁業種類との調整	○	○	○	○
(3)	他の漁業地区・市町村等との調整	○	○	○	○
(4)	遊漁との調整		○	○	○
4	漁業管理に関する取決め				
(1)	取決めの形式				
ア	文書	○	○	○	
イ	口頭	○	○	○	
(2)	文書の周知方法				
ア	文書を配布				○
イ	掲示板等に掲示				○
ウ	文書の保管				○
(3)	罰則、確認者の配置及びそれらの文書規定について				
ア	罰則の有無				
	(ア) あり	○	○	○	
	(イ) なし	○	○	○	
イ	罰則の内容（該当するものすべて）				
	(ア) 操業停止	○	○	○	○
	(イ) 罰金	○	○	○	○
	(ウ) その他	○	○	○	○
ウ	確認者の配置				○

4 漁業管理組織調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
エ 文書規定（該当するものすべて）					
(ア) 罰則					○
(イ) 確認者の配置					○
〔Ⅲ〕漁獲物の販売状況					
1 販売の形態					
(1) 共同販売のみ			○	○	○
(2) 共同販売が主			○	○	○
(3) 個人販売が主			○	○	○
(4) 個人販売のみ			○	○	○
2 主な決済方法					
(1) 個人決済		○	○	○	○
(2) プール計算					○
ア 単純配分		○	○	○	
イ 加重配分		○	○	○	
ウ その他		○	○	○	
(3) その他		○	○	○	○
3 漁業管理を開始した以降の取組（該当するものすべて）					
(1) 海上での取組					
ア 活魚操業			○	○	○
イ 品質対策			○	○	○
(2) 陸上での取組					
ア 前処理・加工			○	○	○
イ 販路の開拓			○	○	○
ウ 輸送対策			○	○	○
〔Ⅳ〕漁業管理の効果（該当するものすべて）					
1 効果の有無					
(1) あり		○	○	○	
(2) なし		○	○	○	
2 効果の内容					
(1) 漁獲量の安定		○	○	○	○
(2) 漁業経費の節減		○	○	○	○
(3) 所得格差の縮小		○	○	○	○
(4) 漁業経営の安定		○	○	○	○
(5) 魚価の安定		○	○	○	○
(6) 漁獲金額の増大・維持				○	○
(7) 操業秩序の維持		○	○	○	○
(8) その他		○	○	○	○

5 海面漁業地域調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
〔Ⅰ〕漁業地区の概況					
1	総土地面積	○	○	○	
2	世帯数	○	○	○	
3	人口	○	○	○	
4	産業別就業人口で最も多い産業				
(1)	第一次産業、第二次産業及び第三次産業での比較				
ア	第一次産業	○			
イ	第二次産業	○			
ウ	第三次産業	○			
(2)	第一次産業を漁業及び農林業に細分化しての比較				
ア	漁業	○	○	○	
イ	農林業	○	○	○	
ウ	第二次産業	○	○	○	
エ	第三次産業	○	○	○	
〔Ⅱ〕生産条件					
1	漁場環境				
(1)	藻場・干潟の有無（該当するものすべて）				
ア	藻場				
	(ア) 天然			○	○
	(イ) 人工			○	○
イ	干潟				
	(ア) 天然			○	○
	(イ) 人工			○	○
(2)	漁場環境改善への取組				
ア	植樹活動、魚付き林の造成の有無				
	(ア) 植樹活動				○
	(イ) うち、魚付き林の造成			○	○
イ	海浜部清掃活動の有無			○	
ウ	海浜部清掃活動に参加した成人の男女別割合				
	(ア) 男				○
	(イ) 女				○
エ	加工場の排水等に関する協定の有無				
	(ア) 協定あり				○
	(イ) 協定なし				○
オ	合成洗剤不使用の取組の有無				
	(ア) 取組あり				○
	(イ) 取組なし				○
カ	漁業系廃棄物の処理主体				
	(ア) FRP船				
a	処理主体（該当するものすべて）				
	(a) 地方公共団体			○	○
	(b) 漁業協同組合			○	○
	(c) 民間業者			○	○
	(d) その他			○	○

5 海面漁業地域調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
b	主な処理主体				
	(a) 地方公共団体		○	○	○
	(b) 漁業協同組合		○	○	○
	(c) 民間業者		○	○	○
	(d) 漁業者		○		
	(e) その他		○	○	○
c	主な処理方法				
	(a) 再生利用		○		
	(b) 焼却		○		
	(c) 埋め立て		○		
	(d) 野積み		○		
	(e) その他		○		
(イ)	漁具・漁網				
a	処理主体（該当するものすべて）				
	(a) 地方公共団体			○	○
	(b) 漁業協同組合			○	○
	(c) 民間業者			○	○
	(d) その他			○	○
b	主な処理主体				
	(a) 地方公共団体		○	○	○
	(b) 漁業協同組合		○	○	○
	(c) 民間業者		○	○	○
	(d) 漁業者		○		
	(e) その他		○	○	○
c	主な処理方法				
	(a) 再生利用		○		
	(b) 焼却		○		
	(c) 埋め立て		○		
	(d) 野積み		○		
	(e) その他		○		
(ウ)	魚箱				
a	処理主体（該当するものすべて）				
	(a) 地方公共団体			○	○
	(b) 漁業協同組合			○	○
	(c) 民間業者			○	○
	(d) その他			○	○
b	主な処理主体				
	(a) 地方公共団体		○	○	○
	(b) 漁業協同組合		○	○	○
	(c) 民間業者		○	○	○
	(d) 漁業者		○		
	(e) その他		○	○	○
c	主な処理方法				
	(a) 再生利用		○		
	(b) 焼却		○		
	(c) 埋め立て		○		
	(d) 野積み		○		
	(e) その他		○		

5 海面漁業地域調査

調査項目名	1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(エ) 漁獲物の残滓				
a 処理主体（該当するものすべて）				
(a) 地方公共団体			○	○
(b) 漁業協同組合			○	○
(c) 民間業者			○	○
(d) その他			○	○
b 主な処理主体				
(a) 地方公共団体		○	○	○
(b) 漁業協同組合		○	○	○
(c) 民間業者		○	○	○
(d) 漁業者		○		
(e) その他		○	○	○
c 主な処理方法				
(a) 再生利用		○		
(b) 焼却		○		
(c) 埋め立て		○		
(d) 野積み		○		
(e) その他		○		
(3) 漁場環境の変化				
ア 漁業権放棄				
(ア) 過去5年間の漁業権放棄の有無				
a あり	○			
b なし	○			
(イ) 原因（該当するものすべて）				
a 埋め立て	○	○	○	○
b 港湾・漁港の建設	○	○	○	○
c 海水汚濁	○			
d 発電所建設	○	○	○	
e 航路拡張	○			
f その他	○	○	○	○
(ウ) 主な原因				
a 埋め立て	○	○	○	○
b 港湾・漁港の建設	○	○	○	○
c 海水汚濁	○			
d 発電所建設	○	○	○	
e 航路拡張	○			
f その他	○	○	○	○
(エ) 漁業権放棄面積				
a 5年前	○	○	○	○
b 4年前	○	○	○	○
c 3年前	○	○	○	○
d 2年前	○	○	○	○
e 1年前	○	○	○	○
イ 埋め立て				
(ア) 過去5年間の埋め立ての有無				
a あり	○			
b なし	○			

5 海面漁業地域調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(イ) 原因 (該当するものすべて)					
a	港湾・漁港の建設	○	○	○	○
b	工業用地造成	○	○	○	○
c	農業用地造成	○			
d	宅地造成	○	○	○	○
e	道路建設	○	○	○	○
f	発電所建設	○	○	○	
g	その他	○	○	○	○
(ウ) 主な原因					
a	港湾・漁港の建設	○	○	○	○
b	工業用地造成	○	○	○	○
c	農業用地造成	○			
d	宅地造成	○	○	○	○
e	道路建設	○	○	○	○
f	発電所建設	○	○	○	
g	その他	○	○	○	○
(エ) 埋め立て面積					
a	5年前	○	○	○	
b	4年前	○	○	○	
c	3年前	○	○	○	
d	2年前	○	○	○	
e	1年前	○	○	○	
ウ 油濁					
(ア) 過去5年間の油濁発生の有無					
a	あり	○			
b	なし	○			
(イ) 年次別発生状況					
a	5年前				
(a) 発生の有無					
i	あり	○			
ii	なし	○			
(b) 漁業被害発生件数		○	○		
b	4年前				
(a) 発生の有無					
i	あり	○			
ii	なし	○			
(b) 漁業被害発生件数		○	○		
c	3年前				
(a) 発生の有無					
i	あり	○			
ii	なし	○			
(b) 漁業被害発生件数		○	○		
d	2年前				
(a) 発生の有無					
i	あり	○			
ii	なし	○			
(b) 漁業被害発生件数		○	○		

5 海面漁業地域調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
e	1年前				
	(a) 発生の有無				
	i あり	○			
	ii なし	○			
	(b) 漁業被害発生件数	○	○		
エ	赤潮				
	(ア) 過去5年間の赤潮発生の有無				
	a あり	○			
	b なし	○			
	(イ) 年次別発生状況				
	a 5年前				
	(a) 発生の有無				
	i あり	○			
	ii なし	○			
	(b) 漁業被害発生件数	○	○		
	b 4年前				
	(a) 発生の有無				
	i あり	○			
	ii なし	○			
	(b) 漁業被害発生件数	○	○		
	c 3年前				
	(a) 発生の有無				
	i あり	○			
	ii なし	○			
	(b) 漁業被害発生件数	○	○		
	d 2年前				
	(a) 発生の有無				
	i あり	○			
	ii なし	○			
	(b) 漁業被害発生件数	○	○		
	e 1年前				
	(a) 発生の有無				
	i あり	○			
	ii なし	○			
	(b) 漁業被害発生件数	○	○		
オ	魚礁設置				
	(ア) 事業量の年次別面積				
	a 5年前	○	○	○	
	b 4年前	○	○	○	
	c 3年前	○	○	○	
	d 2年前	○	○	○	
	e 1年前	○	○	○	
	(イ) 事業費の年次別費用				
	a 5年前	○	○	○	
	b 4年前	○	○	○	
	c 3年前	○	○	○	
	d 2年前	○	○	○	
	e 1年前	○	○	○	

5 海面漁業地域調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
カ	築磯造成事業費の年次別費用				
	(ア) 5年前	○	○	○	
	(イ) 4年前	○	○	○	
	(ウ) 3年前	○	○	○	
	(エ) 2年前	○	○	○	
	(オ) 1年前	○	○	○	
2	遊漁の状況				
	(1) 遊漁が行われている（遊漁者が利用している）場所の有無				
	ア 磯場				○
	イ 砂浜				○
	ウ 岸壁				○
	エ 堤防				○
	オ 防波堤				○
	カ 干潟				○
	(2) 受け入れ態勢の整備の有無（該当するものすべて）				
	ア 海釣り公園				○
	イ 釣り筏				○
	ウ その他				○
	(3) 過去1年間の延べ遊漁者数				
	ア 釣				
	(ア) 船釣				
	a 遊漁案内業者を利用した者		○	○	○
	(a) 漁協・漁業者	○			
	(b) 船宿	○			
	(c) その他	○			
	b 遊漁案内業者を利用しなかった者	○	○	○	
	(イ) 磯・浜釣（遊漁案内業者を利用した者）				○
	(ウ) 岸壁・堤防釣（遊漁案内業者を利用した者）				○
	(エ) その他				
	a 遊漁案内業者を利用した者		○	○	
	(a) 漁協・漁業者	○			
	(b) 船宿	○			
	(c) その他	○			
	b 遊漁案内業者を利用しなかった者	○	○	○	
イ	潮干狩り				
	(ア) 遊漁案内業者を利用した者		○	○	○
	a 漁協・漁業者	○			
	b 船宿	○			
	c その他	○			
	(イ) 遊漁案内業者を利用しなかった者	○	○	○	
ウ	潜水				
	(ア) 遊漁案内業者を利用した者		○		
	a 漁協・漁業者	○			
	b 船宿	○			
	c その他	○			
	(イ) 遊漁案内業者を利用しなかった者	○	○		

5 海面漁業地域調査

調査項目名	1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
エ その他				
(ア) 遊漁案内業者を利用した者		○	○	
a 漁協・漁業者	○			
b 船宿	○			
c その他	○			
(イ) 遊漁案内業者を利用しなかった者	○	○	○	
(4) 漁業者との協定（協定の内容）				
ア 漁港利用				
(ア) 実行の確認あり		○	○	○
(イ) 実行の確認なし		○	○	○
イ 漁場利用				
(ア) 実行の確認あり		○	○	○
(イ) 実行の確認なし		○	○	○
ウ 採捕				
(ア) 実行の確認あり		○	○	○
(イ) 実行の確認なし		○	○	○
エ その他				
(ア) 実行の確認あり		○	○	○
(イ) 実行の確認なし		○	○	○
(5) 遊漁案内業者数				
ア 計	○	○	○	○
イ 漁業協同組合	○	○	○	○
ウ 漁業者	○	○	○	○
エ 船宿	○	○	○	○
オ その他	○	○	○	○
(6) 遊漁案内に使用した船の隻数及び1隻当たりの年間使用日数				
ア 隻数				
(ア) 計				
a 計	○	○	○	○
b 釣船	○	○	○	○
c 瀬渡し船	○	○	○	○
d その他	○	○	○	○
(イ) 無動力船				
a 計	○			
b 釣船	○			
c 瀬渡し船	○			
d その他	○			
(ウ) 動力船				
a 小計				
(ア) 計	○			
(イ) 釣船	○			
(ウ) 瀬渡し船	○			
(エ) その他	○			
b 漁船				
(ア) 計	○			
(イ) 釣船	○			
(ウ) 瀬渡し船	○			
(エ) その他	○			

5 海面漁業地域調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
c	その他				
	(a) 計	○			
	(b) 釣船	○			
	(c) 瀬渡し船	○			
	(d) その他	○			
イ	1 隻当たり年間使用日数				
	(ア) 釣船	○	○	○	○
	(イ) 瀬渡し船	○	○	○	○
	(ウ) その他	○	○	○	○
	(7) 遊漁案内以外に遊漁に使用した船の隻数	○	○	○	
3	放流事業				
	(1) 種苗の年次別放流状況				
	ア 種苗種類名	○	○		
	イ 種苗分類番号	○	○		
	ウ 放流主体番号	○	○		
	エ 年次別放流数量				
	(ア) 5 年前	○	○		
	(イ) 4 年前	○	○		
	(ウ) 3 年前	○	○		
	(エ) 2 年前	○	○		
	(オ) 1 年前	○	○		
	(2) 過去 1 年間に人工種苗を生産した施設（施設ごとに記入）				
	ア 施設の名称	○			
	イ 施設の運営主体				
	(ア) 都道府県（水試を含む）	○			
	(イ) 市区町村	○			
	(ウ) 漁協・漁連	○			
	(エ) 公益法人				
	a 日本栽培漁業協会	○			
	b その他	○			
	(オ) その他	○			
ウ	種苗生産量				
	(ア) 魚類				
	a さけ・ます類				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
	b ひらめ				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
	c かれい				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
	d まだい				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
	e くろだい				
	(a) 放流用	○			

5 海面漁業地域調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
	(b) 養殖用	○			
f	その他				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
(イ)	貝類				
a	あわび				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
b	ほたてがい				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
c	その他				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
(ウ)	甲殻類				
a	くるまえば				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
b	よしえび				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
c	がざみ				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
d	その他				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
(エ)	他の水産動物				
a	うに				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
b	その他				
	(a) 放流用	○			
	(b) 養殖用	○			
〔Ⅲ〕活性化の取組					
1	都市との交流				
(1)	漁業体験及び漁村体験の実施主体及び開催回数				
ア	漁業体験				
(ア)	実施主体（該当するものすべて）				
a	都道府県				○
b	市区町村				○
c	漁業協同組合				○
d	観光協会				○
e	旅行業者（民間会社）				○
f	その他				○
(イ)	開催回数				○

5 海面漁業地域調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
イ	漁村体験				
	(ア) 実施主体（該当するものすべて）				
	a 都道府県				○
	b 市区町村				○
	c 漁業協同組合				○
	d 観光協会				○
	e 旅行者（民間会社）				○
	f その他				○
	(イ) 開催回数				○
	(2) 実施主体別魚食普及活動の取組の有無（該当するものすべて）				
	ア 都道府県				○
	イ 市区町村				○
	ウ 漁協				
	(ア) 婦人部				○
	(イ) その他				○
	エ その他				○
2	海洋性レクリエーション				
	(1) 海洋性レクリエーション施設				
	ア 海水浴場				
	(ア) 施設・場所数		○	○	○
	(イ) うち、駐車場あり		○		
	(ウ) 年間利用客数		○	○	○
	イ マリンスポーツ場				
	(ア) 施設・場所数		○	○	○
	(イ) うち、駐車場あり		○		
	(ウ) 年間利用客数		○	○	○
	ウ キャンプ場				
	(ア) 施設・場所数		○	○	○
	(イ) うち、駐車場あり		○		
	(ウ) 年間利用客数		○	○	○
	エ 水産物直販店				
	(ア) 施設・場所数		○	○	○
	(イ) うち、駐車場あり		○		
	(ウ) 年間利用客数		○	○	○
	オ 民宿				
	(ア) 施設数			○	○
	(イ) 収容可能客数			○	○
	カ マリーナ				
	(ア) 施設数		○	○	○
	(イ) 最大収容隻数		○	○	○
	(ウ) うち、陸上保管分		○	○	○
	(2) 漁業者との協定（協定の内容）				
	ア 漁港利用				
	(ア) 実行の確認あり		○	○	○
	(イ) 実行の確認なし		○	○	○
	イ 漁場利用				
	(ア) 実行の確認あり		○	○	○

5 海面漁業地域調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
	(イ) 実行の確認なし		○	○	○
ウ	採捕				
	(ア) 実行の確認あり		○	○	○
	(イ) 実行の確認なし		○	○	○
エ	その他				
	(ア) 実行の確認あり		○	○	○
	(イ) 実行の確認なし		○	○	○
3	祭り・イベントの実施主体及び開催回数				
	(1) 定期市				
	ア 実施主体（該当するものすべて）				
	(ア) 都道府県				○
	(イ) 市区町村				○
	(ウ) 漁業協同組合				○
	(エ) その他				○
	イ 開催回数			○	○
	(2) 伝統行事・祭り				
	ア 実施主体（該当するものすべて）				
	(ア) 都道府県				○
	(イ) 市区町村				○
	(ウ) 漁業協同組合				○
	(エ) その他				○
	イ 開催回数			○	○
	(3) うち、交流志向				
	ア 実施主体（該当するものすべて）				
	(ア) 都道府県				○
	(イ) 市区町村				○
	(ウ) 漁業協同組合				○
	(エ) その他				○
	イ 開催回数			○	○
	(4) その他のイベント				
	ア 実施主体（該当するものすべて）				
	(ア) 都道府県				○
	(イ) 市区町村				○
	(ウ) 漁業協同組合				○
	(エ) その他				○
	イ 開催回数			○	○
	(5) うち、交流志向				
	ア 実施主体（該当するものすべて）				
	(ア) 都道府県				○
	(イ) 市区町村				○
	(ウ) 漁業協同組合				○
	(エ) その他				○
	イ 開催回数			○	○
〔Ⅳ〕造船所					
1	造船所名	○	○	○	

5 海面漁業地域調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
2	経営組織				
	(1) 個人	○			
	(2) 会社	○			
	(3) 漁協	○			
	(4) その他	○			
3	従業員数	○		○	
4	建造・修理漁船の船質（該当するものすべて）				
	(1) 木船	○	○		
	(2) FRP船	○	○		
	(3) 鋼船	○	○		
5	主とする建造・修理漁船の船質				
	(1) 木船	○	○		
	(2) FRP船	○	○		
	(3) 鋼船	○	○		
〔V〕漁港施設					
1	漁港名	○	○	○	
2	種類				
	(1) 第一種	○	○	○	
	(2) 第二種	○	○	○	
	(3) 第三種	○	○	○	
	(4) 第四種	○	○	○	
	(5) 港湾	○	○	○	
3	基本施設				
	(1) 防波堤の長さ	○	○	○	
	(2) 岸壁・物揚げ場の長さ			○	
	ア 岸壁の長さ	○	○		
	イ 物揚げ場の長さ	○	○		
	(3) 泊地面積	○	○	○	
4	機能施設				
	(1) 給油所の有無				
	ア あり	○			
	イ なし	○			
	(2) 魚市場の有無				
	ア あり	○			
	イ なし	○			
	(3) 冷凍・冷蔵工場				
	ア あり	○			
	イ なし	○			
	(4) 製氷貯氷場				
	ア あり	○			
	イ なし	○			

5 海面漁業地域調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
5	入港利用実漁船				
	(1) 隻数				
	ア 地元	○	○	○	
	イ 地元外	○	○	○	
	(2) 動力漁船合計トン数	○	○	○	
〔VI〕 漁業集落の状況					
1	漁業集落の名称、漁業集落番号	○	○	○	○
2	DIDまでの時間				
	(1) 三十分未満			○	
	(2) 三十分～一時間			○	
	(3) 一時間～一時間半			○	
	(4) 一時間半以上			○	
3	漁業集落内を通る道路（該当するものすべて）				
	(1) 国道		○	○	
	(2) 都道府県道		○	○	
	(3) 市町村道		○	○	
	(4) 一般生活道		○	○	
4	市町村道及び一般生活道の整備状況				
	(1) 自動車交通不能道路の割合			○	
	(2) 幅員 2 m以上		○		
	(3) 舗装割合		○	○	
5	医療施設までの道路距離	○			
6	公共交通機関（該当するものすべて）				
	(1) 鉄道		○	○	
	(2) バス		○	○	
	(3) 船		○	○	
7	施設の整備状況（該当するものすべて）				
	(1) 社会教育施設				
	ア 集会場・公民館		○	○	○
	イ 文化施設		○		
	（ア） 伝統文化展示施設			○	○
	（イ） その他の文化施設			○	○
	(2) 防災施設				
	ア 防災無線		○	○	
	イ 消防水利		○	○	
	(3) 医療施設				
	ア 病院	○			
	イ 診療所				
	（ア） 医師常勤	○			
	（イ） 医師非常勤	○			
	ウ 個人医院	○			

5 海面漁業地域調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
エ	巡回診療のみ	○			
(4)	保育所				○
(5)	学童保育				○
8	水道の普及割合	○			
9	し尿処理				
(1)	水洗				
ア	公共下水道			○	○
(ア)	公共下水道	○	○		
(イ)	その他の下水道		○		
イ	集落排水施設等		○	○	○
ウ	合併浄化槽・簡易浄化槽			○	○
エ	自家処理	○	○		
オ	その他			○	○
(2)	汲み取り			○	○
ア	公共機関	○	○		
イ	個人業者	○	○		
ウ	自家処理	○	○		
10	ごみ処理				
(1)	公共機関	○			
(2)	個人業者	○			
(3)	自家処理	○			
11	家庭雑廃水の処理				
(1)	公共下水道	○	○	○	○
(2)	集落排水施設等			○	○
(3)	集落内排水溝	○	○		
(4)	合併浄化槽	○	○	○	○
(5)	農業用排水路・河川等に直接流す			○	○
ア	河川	○	○		
イ	農業用排水路	○	○		
(6)	その他	○	○	○	○
12	階段付係船岸等				○
13	夜間作業用の照明設備				○
14	屋根付き岸壁				○
15	休憩施設				○
16	トイレ				○

6 内水面漁業経営体調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
〔Ⅰ〕個人漁業経営体					
1	満15歳以上の世帯員の就業状況（過去1年間）				
(1)	名前	○	○	○	○
(2)	満年齢	○	○	○	○
(3)	男女別				
ア	男	○	○	○	○
イ	女	○	○	○	○
(4)	世帯の経済的中心者	○	○	○	○
(5)	過去1年間非就業であった人	○	○	○	○
ア	過去1年間に従事した仕事				
(ア)	自営漁業	○	○	○	○
(イ)	自営農業(経営耕地10アール以上又は販売金額が15万円以上)	○	○	○	○
(ウ)	その他の自営業(年間10万円以上の売り上げがあるもの)				
ア	漁業関連自営業	○	○		
イ	その他	○	○		
(エ)	その他の自営業(年間15万円以上の売り上げがあるもの)				
ア	漁業関連自営業			○	○
イ	その他			○	○
(オ)	雇われ				
ア	漁業雇われ	○	○	○	○
イ	その他	○	○	○	○
(6)	過去1年間に従事した仕事のうち主な仕事	○	○	○	○
(7)	自営漁業				
ア	自営漁業に従事した日数	○	○	○	○
イ	湖沼漁業の陸上作業のみに従事した人	○	○	○	
ウ	湖沼漁業の陸上作業に従事した人				○
エ	自営漁業の経営主			○	○
オ	自営漁業の後継者				○
(8)	14歳以下の男女別世帯員数				
ア	男	○	○	○	○
イ	女	○	○	○	○
(9)	世帯員総数	○	○	○	
2	兼業について				
(1)	家としての兼業種類（該当するものすべて）				
ア	自営農業	○	○	○	
イ	漁業関連自営業	○	○	○	
ウ	その他	○	○	○	
エ	漁業雇われ	○	○	○	
オ	その他	○	○	○	
(2)	家としての主な兼業種類（年間収入が最も多いもの）				
ア	自営農業	○	○	○	○
イ	漁業関連自営業	○	○	○	○
ウ	その他	○	○	○	○
エ	漁業雇われ	○	○	○	○
オ	その他	○	○	○	○

6 内水面漁業経営体調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(3) 家として自営漁業とそれ以外の兼業とどちらが主（年間収入が多いいずれか）					
ア 自営漁業が主		○	○	○	○
イ 自営漁業が従		○	○	○	○
3 農業について					
(1) 経営耕地面積		○			
(2) 過去1年間の農産物販売金額					
ア 10万円未満		○			
イ 10万円以上		○			
〔Ⅱ〕湖沼漁業について					
1 過去1年間に営んだ漁業種類					
(1) 営んだもの（すべて）					
ア 網漁業					
（ア）底びき網		○	○		
（イ）船びき網		○	○		
（ウ）底びき網・船びき網				○	○
（エ）刺網		○	○	○	○
（オ）定置網		○	○	○	○
（カ）投網		○	○	○	○
（キ）敷網		○	○		
（ク）地びき網		○	○		
（ケ）その他の網漁業		○	○	○	○
イ その他の漁業					
（ア）釣・はえ縄		○	○	○	○
（イ）採貝・採藻		○	○	○	○
（ウ）籠類		○	○	○	○
（エ）その他の漁業		○	○	○	○
ウ 養殖業					
（ア）真珠養殖		○	○	○	
（イ）魚類養殖		○	○	○	○
（ウ）その他の養殖		○	○	○	○
(2) 営んだもののうち販売金額1位の漁業種類		○	○	○	○
(3) 地方選定漁業種類				○	○
2 漁船について					
(1) 過去1年間に漁船を使用して操業の有無					
ア はい		○	○	○	
イ いいえ		○	○	○	
(2) 過去1年間に使用した漁船の種類					
ア 無動力船		○	○	○	○
イ 船外機付船		○	○	○	○
ウ 動力船		○	○	○	○
(3) 過去1年間に使用した漁船のうち11月1日現在保有している漁船の隻数					
ア 無動力船		○	○	○	○
イ 船外機付船		○	○	○	○

6 内水面漁業経営体調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
ウ	動力船				
	(ア) 木船	○			
	(イ) 鋼船	○			
	(ウ) FRP船	○	○	○	○
	(エ) その他		○	○	○
(4)	動力船のトン数の合計				
ア	過去1年間に使用した動力船トン数の合計	○	○	○	○
イ	過去1年間に使用した動力船のうち11月1日現在保有している動力船トン数の合計	○	○		
3	通常の湖上作業従事者数				
(1)	総数	○	○	○	○
(2)	家族・雇用者別				
ア	家族	○	○	○	○
イ	雇用者	○	○	○	○
(3)	性別・男子年齢別				
ア	男子				
	(ア) 15～29歳	○	○	○	○
	(イ) 30～39歳	○	○	○	○
	(ウ) 40～49歳	○	○	○	○
	(エ) 50～59歳	○	○	○	○
	(オ) 60歳以上	○			
	(カ) 60～64歳		○	○	○
	(キ) 65歳以上		○		
	(ク) 65～69歳			○	○
	(ケ) 70歳以上			○	○
イ	女子	○	○	○	○
4	過去1年間の湖上作業従事日数	○	○	○	○
5	過去1年間の漁獲物の販売金額（自家消費分を含めない）	○	○	○	○
6	過去1年間に漁獲した魚種				
(1)	漁獲したもの（すべて）				
ア	魚類				
	(ア) こい	○	○	○	○
	(イ) ふな	○	○	○	○
	(ウ) あゆ	○	○	○	○
	(エ) うぐい・おいかわ	○	○	○	○
	(オ) わかさぎ	○	○	○	○
	(カ) さけ・ます類	○	○	○	○
	(キ) しらうお	○	○	○	○
	(ク) うなぎ	○	○	○	○
	(ケ) はぜ類	○	○	○	○
	(コ) その他の魚類	○	○	○	○
イ	貝類				
	(ア) しじみ	○	○	○	○
	(イ) 真珠母貝	○			

6 内水面漁業経営体調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
	(ウ) その他の貝類	○	○	○	○
ウ	水産動物類				
	(ア) えび類	○	○	○	○
	(イ) あみ類	○	○	○	○
	(ウ) その他の水産動物類	○	○	○	○
エ	真珠	○	○		
オ	その他	○	○	○	○
(2)	漁獲したもののうち販売金額1位の魚種	○	○	○	○
(3)	地方選定魚種	○	○	○	○
〔Ⅲ〕内水面養殖業について					
1	過去1年間に営んだ養殖種類				
(1)	営んだもの(すべて)				
ア	食用				
	(ア) にじます	○	○	○	○
	(イ) その他ます類	○	○	○	○
	(ウ) ティラピア	○	○	○	
	(エ) あゆ	○	○	○	○
	(オ) こい	○	○	○	○
	(カ) ふな	○	○	○	○
	(キ) うなぎ	○	○	○	○
	(ク) すっぽん	○	○	○	○
	(ケ) その他	○	○	○	○
イ	種苗用				
	(ア) ます類	○	○	○	○
	(イ) あゆ	○	○	○	○
	(ウ) こい	○	○	○	○
	(エ) ふな	○	○	○	
	(オ) うなぎ	○	○	○	
	(カ) その他	○	○	○	○
ウ	観賞用				
	(ア) 錦ごい	○	○	○	○
	(イ) きんぎょ	○	○	○	○
	(ウ) その他	○	○	○	
エ	真珠	○	○	○	○
(2)	営んだもののうち販売金額1位の養殖種類	○	○	○	○
(3)	養殖施設面積				
ア	食用				
	(ア) にじます			○	○
	(イ) その他ます類			○	○
	(ウ) ティラピア			○	
	(エ) あゆ			○	○
	(オ) こい			○	○
	(カ) ふな			○	○
	(キ) うなぎ			○	○
	(ク) すっぽん			○	○
	(ケ) その他			○	○

6 内水面漁業経営体調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
イ	種苗用				
	(ア) ます類			○	○
	(イ) あゆ			○	○
	(ウ) こい			○	○
	(エ) ふな			○	
	(オ) うなぎ			○	
	(カ) その他			○	○
ウ	観賞用				
	(ア) 錦ごい			○	○
	(イ) きんぎょ			○	○
	(ウ) その他			○	
エ	真珠			○	○
(4)	使用面積				
ア	食用				
	(ア) にじます				○
	(イ) その他ます類				○
	(ウ) あゆ				○
	(エ) こい				○
	(オ) ふな				○
	(カ) うなぎ				○
	(キ) すっぽん				○
	(ク) その他				○
イ	種苗用				
	(ア) ます類				○
	(イ) あゆ				○
	(ウ) こい				○
	(エ) その他				○
ウ	観賞用				
	(ア) 錦ごい				○
	(イ) きんぎょ				○
エ	真珠				○
(5)	地方選定養殖種類	○	○	○	○
2	過去1年間に営んだ養殖方法別養殖規模				
(1)	営んだもの(すべて)				
ア	地中養殖				
	(ア) 止水式	○	○	○	○
	(イ) 流水式	○	○	○	○
	(ウ) 循環式	○	○	○	○
イ	ため池養殖	○	○	○	○
ウ	網いけす養殖	○	○	○	○
エ	その他養殖	○	○	○	○
(2)	営んだもののうち販売金額1位のもの	○	○	○	○
(3)	養殖池数				
ア	地中養殖				
	(ア) 止水式	○	○	○	○
	(イ) 流水式	○	○	○	○
	(ウ) 循環式	○	○	○	○

6 内水面漁業経営体調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
イ	ため池養殖	○	○	○	○
ウ	網いけす養殖	○	○	○	○
エ	その他養殖	○	○	○	○
(4)	養殖面積				
ア	地中養殖				
	(ア) 止水式	○	○	○	○
	(イ) 流水式	○	○	○	○
	(ウ) 循環式	○	○	○	○
イ	ため池養殖	○	○	○	○
ウ	網いけす養殖	○	○	○	○
エ	その他養殖	○	○	○	○
3	稲作転換による養殖				
(1)	稲作転換での養殖の有無				
ア	はい	○			
イ	いいえ	○			
(2)	転換の時期				
ア	昭和58年10月31日以前	○			
イ	昭和58年11月1日以降	○			
4	食用養殖魚種別養殖方法及び養殖規模				
(1)	魚種別（にじます、その他のます類、ティラピア、あゆ、こい、ふな、うなぎ、すっぽん、その他）				
ア	養殖方法別養殖面積				
	(ア) 池中養殖				
	a 止水式	○	○		
	b 流水式	○	○		
	c 循環式	○	○		
	(イ) ため池養殖	○	○		
	(ウ) 網いけす養殖	○	○		
	(エ) その他養殖	○	○		
イ	池中養殖の加温・保温施設				
	(ア) 施設の有無				
	a あり	○	○		
	b なし	○	○		
	(イ) 養殖方法別施設面積				
	a 止水式	○			
	b 流水式	○			
	c 循環式	○			
	(ウ) 施設面積		○		
	(エ) 使用期間（いずれか）				
	a 種苗期	○	○		
	b 育成期	○	○		
	c 種苗期と育成期	○	○		
5	池中養殖の加温・保温施設				
(1)	池中養殖の加温・保温施設の有無				
ア	あり			○	

6 内水面漁業経営体調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
イ	なし			○	
(2)	養殖種類				
ア	全国養殖種類番号			○	○
(ア)	施設面積			○	○
a	使用期間（いずれか）				
(a)	種苗期			○	○
(b)	育成期			○	○
(c)	種苗期と育成期			○	○
6	通常の養殖業従事者数				
(1)	総数	○	○	○	○
(2)	家族・雇用者別				
ア	家族	○	○	○	○
イ	雇用者	○	○	○	○
(3)	性別・男子年齢別				
ア	男子				
(ア)	15～29歳	○	○	○	○
(イ)	30～39歳	○	○	○	○
(ウ)	40～49歳	○	○	○	○
(エ)	50～59歳	○	○	○	○
(オ)	60歳以上	○			
(カ)	60～64歳		○	○	○
(キ)	65歳以上		○		
(ク)	65～69歳			○	○
(ケ)	70歳以上			○	○
イ	女子	○	○	○	○
7	過去1年間の収獲物の販売金額	○	○	○	○
8	食用養殖魚種別における用水、排水、種苗、餌料、収獲物の販売状況				
(1)	魚種別（にじます、その他のます類、ティラピア、あゆ、こい、ふな、うなぎ、すっぽん、その他）				
ア	用水の種類				
(ア)	湧水	○	○		
(イ)	河川水	○	○		
(ウ)	汲み上げによる地下水	○	○		
(エ)	かんがい用水	○	○		
(オ)	湖水	○	○		
(カ)	温泉水	○	○		
(キ)	工場等の温排水	○	○		
(ク)	その他	○	○		
イ	種苗				
(ア)	調達方法				
a	購入種苗のみ	○	○		
b	購入種苗が主	○	○		
c	自家種苗が主	○	○		
d	自家種苗のみ	○	○		

6 内水面漁業経営体調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(イ) 購入先					
a	試験研究機関	○	○		
b	漁協	○	○		
c	種苗業者	○	○		
d	その他	○	○		
ウ	餌料の種類				
(ア) 配合餌料					
a	購入配合	○	○		
b	自家配合	○	○		
(イ)	さなぎ	○	○		
(ウ)	魚類	○	○		
(エ)	その他	○	○		
エ	収獲物の販売状況				
(ア) 販売の有無					
a	あり	○	○		
b	なし	○	○		
(イ)	販売形態				
a	活魚	○	○		
b	鮮魚	○	○		
c	加工品	○	○		
d	その他	○	○		
(ウ)	収獲物の販売先・委託先				
a	漁協・農協	○	○		
b	問屋・小売商	○	○		
c	旅館・飲食業	○	○		
d	水産加工業	○	○		
e	釣堀	○	○		
f	養殖業経営体	○	○		
g	家庭消費者	○	○		
h	その他	○	○		
(エ)	排水の処理				
a	浄化処理の有無				
(a)	行っている		○		
(b)	行っていない		○		
b	浄化処理方法				
(a)	ろ過装置		○		
(b)	その他		○		
9 過去1年間に営んだ販売金額1位の養殖種類における用水、排水、 種苗、餌料、収獲物の販売状況					
(1) 用水の種類					
ア	湧水			○	○
イ	河川水			○	○
ウ	汲み上げによる地下水			○	○
エ	かんがい用水			○	○
オ	湖水			○	○
カ	温泉水			○	○
キ	工場等の温排水			○	

6 内水面漁業経営体調査

調査項目名	1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
ク 工場の温排水				○
ケ その他			○	○
(2) 排水の処理				
ア 浄化処理の有無				
(ア) 行っている			○	○
(イ) 行っていない			○	○
イ 浄化処理方法				
(ア) ろ過装置			○	○
(イ) その他			○	○
(3) 餌料の種類				
ア 配合餌料				
(ア) 購入配合			○	
(イ) 自家配合			○	
イ さなぎ			○	
ウ 魚類			○	
エ その他			○	
(4) 種苗の調達方法・購入先				
ア 調達方法				
(ア) 購入種苗のみ			○	○
(イ) 購入種苗が主			○	○
(ウ) 自家種苗が主			○	○
(エ) 自家種苗のみ			○	○
イ 購入先				
(ア) 試験研究機関			○	○
(イ) 漁協			○	○
(ウ) 種苗業者			○	○
(エ) その他			○	○
ウ 収獲物の販売状況				
(ア) 収獲物の販売先・委託先				
a 漁協・農協			○	○
b 問屋・小売商			○	○
c 旅館・飲食業			○	○
d 水産加工業			○	○
e 釣堀			○	○
f 養殖業経営体			○	○
g 家庭消費者			○	○
h その他			○	○
(イ) 収獲物の販売形態				
a 活魚			○	○
b 鮮魚			○	○
c 加工品			○	○
d その他			○	○

7 内水面漁業地域調査 ※1998年（10次）以前は、内水面漁業協同組合調査として実施

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
〔Ⅰ〕組合員数					
1	11月1日現在の正・准組合員数				
	(1) 正組合員	○	○	○	
	(2) 准組合員	○	○	○	
	(3) 総数	○	○	○	
2	過去1年間に河川において水産動植物の採捕を行った正組合員				
	(1) 過去1年間に河川において水産動植物の採捕を行った正組合員数		○	○	
	(2) 水産動植物の採捕を行った正組合員の水系（河川）別漁獲魚種別延べ員数				
	ア 魚種別総数	○			
	イ 水系（河川）別				
	(ア) さけ・ます類	○			
	(イ) ます類		○	○	
	(ウ) あゆ	○	○	○	
	(エ) こい	○	○	○	
	(オ) ふな	○	○	○	
	(カ) わかさぎ	○	○	○	
	(キ) その他	○	○	○	
	(3) 販売を目的として水産動植物の採捕を行った正組合員数		○	○	
〔Ⅱ〕組合の事業					
1	過去1年間に行った事業の種類				
	(1) 種苗生産事業	○	○	○	
	(2) 遊漁案内	○	○	○	
	(3) 釣堀	○			
	(4) 釣場の造成管理・釣堀		○	○	
	(5) 食堂	○			
	(6) 組合員鑑札・遊漁承認証発行	○	○	○	
	(7) 保護水面の管理	○	○	○	
	(8) 産卵場の造成管理	○	○	○	
	(9) 魚道の造成管理	○			
	(10) 魚道の管理作業		○	○	
	(11) 放流事業	○	○	○	
	(12) その他	○	○	○	
	(13) その他の具体的事業内容	○			
2	過去1年間に生産した種苗の種類				
	(1) さけ・ます類				
	ア さく河性	○	○		
	(ア) しろざけ			○	
	(イ) さくらます			○	
	(ウ) その他			○	
	イ 陸封性				
	(ア) にじます	○	○	○	
	(イ) あまご	○	○	○	
	(ウ) やまめ	○	○	○	
	(エ) いwana	○	○	○	

7 内水面漁業地域調査 ※1998年（10次）以前は、内水面漁業協同組合調査として実施

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(オ) その他		○	○	○	
ウ あゆ		○	○	○	
エ こい		○	○	○	
オ ふな		○	○	○	
カ うなぎ		○	○	○	
キ その他		○	○	○	
ク その他の具体的種苗名		○			
3 過去1年間の組合員鑑札・遊漁承認証の種類別発行枚数					
(1) 年間、漁期間のみ、当日限り別					
ア 組合員鑑札					
(ア) 正組合員		○	○	○	
(イ) 准組合員		○	○	○	
イ 遊漁承認証		○	○	○	
4 放流事業					
(1) 過去1年間の水系（河川）・湖沼別魚種別放流数量					
ア 水系（河川）・湖沼別					
(ア) さけ・ます類					
a さく河性		○	○		
(a) しろざけ				○	
(b) さくらます				○	
(c) その他				○	
b 陸封性					
(a) にじます		○	○	○	
(b) あまご		○	○	○	
(c) やまめ		○	○	○	
(d) いwana		○	○	○	
(e) その他		○	○	○	
(イ) あゆ		○	○	○	
(ウ) こい		○	○	○	
(エ) ふな		○	○	○	
(オ) うなぎ		○	○	○	
(カ) その他の魚類		○	○	○	
(キ) 貝類		○	○	○	
(ク) わかさぎ卵		○	○	○	
(ケ) その他の卵		○	○	○	
(2) 過去1年間の水系（河川）・湖沼別魚種別放流費					
ア 水系（河川）・湖沼別					
(ア) さけ・ます類					
a さく河性		○	○		
b 陸封性					
(a) にじます		○	○		
(b) あまご		○	○		
(c) やまめ		○	○		
(d) いwana		○	○		
(e) その他		○	○		
(イ) あゆ		○	○		

7 内水面漁業地域調査 ※1998年（10次）以前は、内水面漁業協同組合調査として実施

調査項目名	1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(ウ) こい	○	○		
(エ) ふな	○	○		
(オ) うなぎ	○	○		
(カ) その他の魚類	○	○		
(キ) 貝類	○	○		
(ク) わかさぎ卵	○	○		
(ケ) その他の卵	○	○		
(コ) その他の卵の具体的名称	○			
(3) 過去1年間の放流事業費				
ア 放流費総額	○	○		
イ 管理費	○	○		
ウ 事業費総額（放流費総額+管理費）	○	○		
エ 遊漁料及び賦課金総額	○	○		
5 過去1年間の組合の事業費				
(1) 総収入額、遊漁料及び賦課金総額				
ア 総収入額			○	
イ 総収入額のうち遊漁料			○	
ウ 総収入額のうち賦課金総額			○	
(2) 支出のうち、放流事業に関する事業費				
ア 放流事業費計			○	
イ 放流費			○	
ウ 放流費のうち、種苗購入費)			○	
エ その他			○	
〔Ⅲ〕 漁業地区内の河川・湖沼関連施設				
1 水系（河川）・湖沼別施設数				
(1) 堰堤		○	○	
(2) 堰堤のうち、魚道つき		○	○	
(3) 魚礁		○	○	
(4) 産卵場		○	○	
〔Ⅳ〕 過去1年間の遊漁者				
1 水系（河川）・湖沼別魚種別延べ遊漁者数				
(1) さけ・ます類	○			
(2) ます類		○	○	
(3) あゆ	○	○	○	
(4) こい	○	○	○	
(5) ふな	○	○	○	
(6) わかさぎ	○	○	○	
(7) その他	○	○	○	
〔Ⅴ〕 生産条件				
1 漁場環境				
(1) 河川・湖沼関連施設について				
ア 堰堤				○
イ 堰堤のうち、魚道つき				○

7 内水面漁業地域調査 ※1998年（10次）以前は、内水面漁業協同組合調査として実施

調査項目名	1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
ウ 魚礁・魚巢ブロック				○
エ 産卵場				○
(2) 植樹活動及び魚付き林の造成の有無				
ア 植樹活動				○
イ うち、魚付き林の造成				○
(3) 河川・湖沼の清掃活動に参加した成人の男女別割合				
ア 男性				○
イ 女性				○
(4) 過去1年間に行った漁場環境改善への取組				
ア 種苗生産・放流の取組				○
イ 中間育成の取組				○
ウ 保護水面の管理				○
エ 採卵場の造成管理				○
オ 魚道の管理				○
カ 外来魚の駆除				○
(5) 過去1年間に生産した種苗の種類				
ア さけ・ます類				
(ア) さく河性				
a しろざけ				○
b さくらます				○
c その他				○
(イ) 陸封性				
a にじます				○
b あまご				○
c やまめ				○
d いwana				○
e その他				○
イ あゆ				○
ウ こい				○
エ ふな				○
オ その他				○
(6) 放流の取組				
ア さけ・ます類				
(ア) さく河性				
a しろざけ				○
b さくらます				○
c その他				○
(イ) 陸封性				
a にじます				○
b あまご				○
c やまめ				○
d いwana				○
e その他				○
イ あゆ				○
ウ こい				○
エ ふな				○
オ うなぎ				○
カ その他の魚類				○

7 内水面漁業地域調査 ※1998年（10次）以前は、内水面漁業協同組合調査として実施

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
キ	貝類				○
ク	わかさぎ卵				○
ケ	その他の卵				○
2 遊漁の状況					
(1)	遊漁が行われている（遊漁者が利用している）場所の有無				
ア	河川・湖沼				○
イ	うち、友釣り専用区域				○
ウ	うち、フライフィッシング専用区域				○
エ	うち、溪流釣場				○
オ	うち、釣堀				○
(2)	魚種別延べ遊漁者数				
ア	ます類				○
イ	あゆ				○
ウ	こい				○
エ	ふな				○
オ	わかさぎ				○
カ	バス類				○
キ	その他				○
(3)	遊漁者への啓発・普及活動				
ア	ポスター、パンフレットの作成				
	(ア) 都道府県				○
	(イ) 市区町村				○
	(ウ) 漁業協同組合				○
	(エ) その他				○
イ	講習会の開催				
	(ア) 都道府県				○
	(イ) 市区町村				○
	(ウ) 漁業協同組合				○
	(エ) その他				○
ウ	その他の啓発・普及活動				
	(ア) 都道府県				○
	(イ) 市区町村				○
	(ウ) 漁業協同組合				○
	(エ) その他				○
〔VI〕活性化の取組					
1	地域との交流				
(1)	祭り・イベント				
ア	実施主体				
	(ア) 都道府県				○
	(イ) 市区町村				○
	(ウ) 漁業協同組合				○
	(エ) その他				○
イ	開催回数				○
(2)	祭り・イベントのうち漁業体験				
ア	実施主体				
	(ア) 都道府県				○

7 内水面漁業地域調査 ※1998年（10次）以前は、内水面漁業協同組合調査として実施

[illegible]

8 水産物流通機関調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
〔Ⅰ〕魚市場					
1	市場の種類				
	(1) 中央卸売市場	○	○	○	○
	(2) 地方卸売市場	○	○	○	○
	(3) その他	○	○	○	○
2	市場の開設者				
	(1) 地方公共団体	○	○	○	○
	(2) 漁業協同組合	○	○	○	○
	(3) 漁協連合会	○	○	○	○
	(4) 会社	○	○	○	○
	(5) 個人	○	○	○	○
3	魚市場の施設				
	(1) 売場面積	○	○	○	○
	(2) 上屋面積	○	○	○	
	(3) 専用駐車場の有無				
	ア あり	○	○		
	イ なし	○	○		
	(4) 活魚槽の有無				
	ア あり	○	○	○	○
	イ なし	○	○	○	○
4	11月1日現在、魚市場に所属する業者数				
	(1) 水産物卸売業者数	○	○	○	○
	(2) 水産物買受人数	○	○	○	○
5	過去1年間の開場日数	○	○	○	○
6	最も関係の深い漁港等の種類				
	(1) 第1種漁港	○			
	(2) 第2種漁港	○			
	(3) 第3種漁港	○			
	(4) 第4種漁港	○			
	(5) 港湾	○			
7	過去1年間の取扱高				
	(1) 数量				
	ア 総数	○	○	○	○
	イ うち活魚		○	○	○
	ウ 水揚量	○	○	○	○
	エ 搬入量	○	○	○	○
	オ うち輸入品	○	○	○	○
	(2) 金額				
	ア 総額	○	○	○	○
	イ うち活魚		○	○	○
	ウ うち輸入品	○	○	○	○

8 水産物流通機関調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
8	過去5年間の衛生管理施設への投資金額				
	(1) 100万円未満				○
	(2) 100万～500万円				○
	(3) 500万～1,000万円				○
	(4) 1,000～5,000万円				○
	(5) 5,000万～1億円				○
	(6) 1億～5億円				○
	(7) 5億～10億円				○
	(8) 10億円以上				○
9	市場における廃棄物の再生利用への取組み（該当するものすべて）				
	(1) 魚類等の残滓				
	ア 市場で再生処理				○
	イ 再生処理の業者に引き渡し				○
	ウ 廃棄処理の業者に引き渡し				○
	(2) 魚箱				
	ア 市場で再生利用				○
	イ 再生処理の業者に引き渡し				○
	ウ 廃棄処理の業者に引き渡し				○
10	取引後の電算処理（該当するものすべて）				
	(1) 市況情報の電算入力				○
	(2) 精算業務の電算入力				○
	(3) 決済業務の電算入力				○
	(4) すべて手集計				○
〔Ⅱ〕水産物卸売業者					
1	経営組織				
	(1) 漁業協同組合	○	○	○	○
	(2) 漁協連合会	○	○	○	○
	(3) 会社	○	○	○	○
	(4) 個人	○	○	○	○
	(5) その他	○	○	○	○
2	11月1日現在の従業者数				
	(1) 総数	○	○	○	
	(2) 男性	○			○
	(3) 女性	○			○
3	過去1年間の取扱高				
	(1) 数量				
	ア 総数	○	○	○	○
	イ 水揚量	○	○	○	○
	ウ 搬入量	○	○	○	○
	(2) 金額	○	○	○	○

8 水産物流通機関調査

[illegible]

9 冷凍・冷蔵、水産加工場調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
〔Ⅰ〕共通 2003年から「冷凍・冷蔵工場調査」と「水産加工場調査」を統合して「冷凍・冷蔵、水産加工場調査」に再編しており、従来それぞれの調査で把握していた項目のうち共通化できる項目を統合している。					
1	事業所の形態				
	(1) 個人				○
	(2) 会社				○
	(3) 組合 水産業協同組合				○
	(4) 組合 その他				○
	(5) その他				○
2	過去1年間の事業				
	(1) 営んだ事業（該当するものすべて）				
	ア 冷凍・冷蔵倉庫業				○
	イ 水産加工業				○
	ウ 漁業・養殖業				○
	エ 水産物卸売業				○
	オ 水産物仲卸（買）業				○
	カ 水産物小売業				○
	キ その他				○
	(2) 主とする事業				○
3	11月1日現在の従業者数				
	(1) 常雇				
	ア 男性				○
	イ 女性				○
	(2) 臨時雇・日雇				
	ア 男性				○
	イ 女性				○
4	過去5年間の衛生管理施設への投資金額				
	(1) 100万円未満				○
	(2) 100万～500万円				○
	(3) 500万～1,000万円				○
	(4) 1,000～5,000万円				○
	(5) 5,000万～1億円				○
	(6) 1億円以上				○
〔Ⅱ〕冷凍・冷蔵工場					
1	経営組織				
	(1) 個人	○	○	○	
	(2) 会社	○	○	○	
	(3) 組合_水産業協同組合	○	○	○	
	(4) 組合_その他	○	○	○	
	(5) その他	○	○	○	
2	他事業との関連（該当するものすべて）				
	(1) 関連なし	○	○	○	

9 冷凍・冷蔵、水産加工場調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
(2) 関連あり					
ア	漁業・養殖業	○	○	○	
イ	水産加工業	○	○	○	
ウ	水産物卸売業	○	○	○	
エ	水産物仲卸（買）業	○	○	○	
オ	水産物小売業	○	○	○	
カ	その他	○	○	○	
3 従業員数		○	○	○	
4 冷凍・冷蔵庫の用途					
(1)	営業用	○	○	○	○
(2)	自家用	○	○	○	○
5 過去1年間の冷凍・冷蔵庫の利用者					
(1)	利用者（該当するものすべて）				
ア	寄託品				
(ア)	水産業協同組合	○	○	○	○
(イ)	組合員	○	○	○	○
(ウ)	水産会社	○	○	○	○
(エ)	卸売業者	○	○	○	○
(オ)	買受人	○	○	○	○
(カ)	加工業者	○	○	○	○
(キ)	その他	○	○	○	○
イ	自営品	○	○	○	○
(2)	主な利用者	○	○	○	○
6 冷凍・冷蔵庫の能力					
(1)	製氷能力	○	○	○	○
(2)	冷蔵能力				
ア	温度区分別				
(ア)	F級（－20℃以下）	○	○	○	
(イ)	うちS F級（－40℃以下）		○	○	
(ウ)	C級（－20℃～10℃以下）			○	
(エ)	C ₁ 級（－10℃以下）	○	○		
(オ)	C ₂ 級（C ₁ 級とC ₃ 級の中間温度）	○	○		
(カ)	C ₃ 級（－2℃以上10℃以下）	○	○		
イ	利用区分別				
(ア)	計	○	○	○	○
(イ)	うち、容積建保管契約分	○	○	○	○
(ウ)	うち、貯水分	○	○	○	○
(3)	凍結能力	○	○	○	○
7 本社との関係（会社についてのみ）					
(1)	本社又は本社と同一所在地	○			
(2)	本社と所在地が別				
ア	同一市町村	○			
イ	同一県内	○			

9 冷凍・冷蔵、水産加工場調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
ウ 県外		○			
8 最も関係の深い漁港等の種類					
(1) 第1種漁港		○			
(2) 第2種漁港		○			
(3) 第3種漁港		○			
(4) 第4種漁港		○			
(5) 港湾		○			
〔Ⅲ〕水産加工場					
1 経営組織					
(1) 個人		○	○	○	
(2) 会社		○	○	○	
(3) 組合_水産業協同組合		○	○	○	
(4) 組合_その他		○	○	○	
(5) その他		○	○	○	
2 専兼業の状況					
(1) 専業		○	○	○	
(2) 兼業					
ア 主従の別					
(ア) 水産加工業が主		○	○	○	
(イ) 水産加工業が従		○	○	○	
イ 該当する兼業種類（該当するものすべて）					
(ア) 漁業・養殖業		○	○	○	
(イ) 水産卸売・小売業		○	○	○	
(ウ) その他		○	○	○	
3 従業員数		○	○	○	
4 加入組合の種類（該当するものすべて）					
(1) 水産加工業組合		○	○	○	
(2) 中小企業等組合		○	○	○	
(3) その他の団体		○	○	○	
(4) 非加入		○	○	○	
5 過去1年間に生産した水産加工品の種類					
(1) 営んだ加工種類（該当するものすべて）					
ア 冷凍水産物		○	○	○	○
イ 缶・びん詰		○	○	○	○
ウ ねり製品					
(ア) かまぼこ類		○	○	○	○
(イ) 魚肉ハム・ソーセージ類		○	○	○	○
エ 冷凍食品		○	○	○	○
オ 素干し品		○	○	○	○
カ 塩干品		○	○	○	○
キ 煮干し品		○	○	○	○
ク 塩蔵品		○	○	○	○

9 冷凍・冷蔵、水産加工場調査

調査項目名		1988 8次	1993 9次	1998 10次	2003 11次
ケ	くん製品	○	○	○	○
コ	節製品	○	○	○	○
サ	その他の食用加工品				
	(ア) 塩辛類	○	○	○	○
	(イ) 水産物漬物	○	○	○	○
	(ウ) 調味加工品				
	a 水産物つくだ煮類	○	○	○	○
	b 乾燥・焙焼・揚げ加工品	○	○	○	○
	c その他	○	○	○	○
	(エ) その他	○	○	○	○
シ	寒天	○	○	○	○
ス	焼・味付のり	○	○	○	○
セ	油脂	○	○	○	○
ソ	飼肥料	○	○	○	○
	(2) 主な加工種類	○	○	○	○
6	過去1年間に水産加工品を製造した日数	○	○	○	○
7	過去1年間の水産加工品の総販売金額				
	(1) 100万円未満	○	○	○	○
	(2) 100万～500万円	○	○	○	○
	(3) 500万～1,000万円	○	○	○	○
	(4) 1,000万～5,000万円	○	○	○	○
	(5) 5,000万円～1億円	○	○	○	○
	(6) 1億～5億円	○	○	○	○
	(7) 5億～10億円	○	○	○	○
	(8) 10億円以上	○	○	○	○
8	最も関係の深い漁港等の種類				
	(1) 第1種漁港	○			
	(2) 第2種漁港	○			
	(3) 第3種漁港	○			
	(4) 第4種漁港	○			
	(5) 港湾	○			
9	原材料の仕入れについて				
	(1) 仕入れ先（該当するものすべて）				
	ア 国産品				
	(ア) 市場の卸売業者				○
	(イ) 仲卸問屋				○
	(ウ) 加工業者				○
	(エ) 自家生産物				○
	(オ) 漁業者				○
	(カ) その他				○
	イ 輸入品				
	(ア) 貿易商社				○
	(イ) 市場の仲卸業者				○
	(ウ) 仲卸問屋				○

9 冷凍・冷蔵、水産加工場調査

[illegible]